

岡山県在住外国人生活状況調査 報告書

平成22年5月
岡山県

目 次

I	岡山県在住外国人生活状況調査の目的	1
II	アンケート調査実施概要	1
1	調査対象	1
2	抽出方法	1
3	調査方法	1
4	調査期間	1
5	回収結果	1
6	調査項目	1
III	アンケート調査結果	2
1 あなたご自身のことについて		
1-1	性別	2
1-2	年齢	2
1-3	国籍	3
1-4	在留資格	3
1-5	日本での在留期間	4
1-6	岡山県での在留期間	4
1-7	居住市町村	5
1-8	将来	6
1-9	同居者	6
2 使っている言葉について		
2-1	日本語能力	7
(1)	話す	7
(2)	聞く	7
(3)	読む	7
(4)	書く	7
2-2	日本語を勉強中か?	8
2-3	日本語の勉強方法	8
2-4	日本語を勉強しない理由	9
2-5	日本語以外の語学能力	9
3 仕事について		
3-1	生活環境の一年前との比較	10
(1)	収入の状況	10
(2)	仕事の量	10
3-2	仕事をしているか?	11

3-3

- (1) 仕事の業種..... 1 1
- (2) 仕事の職種..... 1 2
- (3) 仕事の見つけ方..... 1 2
- (4) 仕事の不満..... 1 3

4 子育てと教育について

- 4-1 18歳以下の子どもの有無..... 1 4

4-2

- (1) 子育ての方法..... 1 4
- (2) 子育ての困りごと..... 1 5

4-3

- (1) 日本の学校への通学..... 1 5
- (2) 日本の学校への要望..... 1 5
- (3) 日本の学校以外の学習状況..... 1 6
- (4) 教育の心配ごと..... 1 6

5 住宅について

- 5-1 住宅状況..... 1 7

- 5-2 住宅の困りごと..... 1 7

6 医療や保険について

- 6-1 保険や年金の加入状況..... 1 8

- 6-2 保険や年金の未加入の理由..... 1 8

- 6-3 けがや病気のときの対応..... 1 9

- 6-4 病院等に行かない理由..... 1 9

7 防災について

- 7-1 災害時の情報入手先..... 2 0

- 7-2 知りたい災害情報..... 2 0

8 生活情報について

- 8-1 生活情報の入手先..... 2 1

- 8-2 県や市町村、外国人交流支援団体からの情報量..... 2 1

- 8-3 県や市町村、外国人交流支援団体からほしい情報..... 2 2

9 困りごとや相談について

- 9-1 生活の困りごと..... 2 3

- 9-2 日本人とのトラブル..... 2 3

- 9-3 トラブルの原因..... 2 4

- ※トラブルの内容（記述）..... 2 4

- 9-4 多文化共生に必要なこと..... 2 8

10 地域社会との関わりについて

- 10-1 地域活動の参加..... 2 9

10-2	地域活動の参加方法	29
10-3	普段付き合っている人	30
10-4	地域（岡山県）の国際化にできること	30

11 行政・外国人交流支援団体のサービスについて

11-1	日本語教室や各種相談業務等のサービスの利用状況	31
11-2	外国人交流支援団体への要望	31
11-3	行政サービスの要望（記述）	32
	○コミュニケーション支援	32
	○生活支援	34
	○多文化共生の地域づくり	37
	○その他	38

12 自由意見

※自由意見（記述）	41
○コミュニケーション支援	41
○生活支援	44
○多文化共生の地域づくり	47
○多文化共生の体制整備	49
○その他	50

IV	聞き取り調査実施概要	57
1	調査対象	57
2	調査内容	57
3	調査期間	57
4	調査方法	57

V	聞き取り調査結果	57
1	韓国・朝鮮籍	57
2	中国籍	58
3	ブラジル籍	58
4	フィリピン籍	59

VI	アンケート調査票	61
----	----------	----

※報告書の見方

- 1 集計は、一つの回答を求めたものは円グラフで、複数の回答を求めたものは、棒グラフで示している。
- 2 円グラフ及び棒グラフにおいて、その設問の回答者数を「(N=)」で示している。
- 3 棒グラフにおいて、実数で示している場合がある。
- 4 複数の回答を求めた質問では、その設問の回答者数を基数としているため、回答比率の合計が100%を超えることがある。
- 5 複数の回答を求めた質問では、回答比率の低いものは、グラフにおいて項目及び数値を省略している場合がある。
- 6 回答者が記述する質問での回答は、原文の趣旨を変えない範囲で簡潔にまとめている。

I 岡山県在住外国人生活状況調査の目的

II アンケート調査実施概要

III アンケート調査結果

岡山県在住外国人生活状況調査報告書

I 岡山県在住外国人生活状況調査の目的

地域における多文化共生社会づくりに向けた総合的・効果的な施策検討の基礎データとするため、在住外国人の生活状況やニーズ等の把握を行うことを目的とした。調査に当たっては、調査票によるアンケート調査と聞き取り調査を実施した。

II アンケート調査実施概要

1 調査対象

多文化共生施策の推進については、日本での滞在期間が短く、生活に必要な日本語能力を十分に有しない在住外国人へのコミュニケーション支援や生活支援などが課題となっている。平成2（1990）年の改正入管法施行以後、県内の在住外国人は大きく増加しており、こうしたニューカマーの課題が把握できるよう県内の外国人登録者で平成3（1991）年1月1日以降に上陸許可を受けた20歳以上の男女を対象とした。

2 抽出方法

外国人登録原票から市町村担当課において無作為抽出（15%）

3 調査方法

郵送配布、郵送回収

調査票は、日本語（ルビ付き）の他、外国語1カ国語（中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、タガログ語、英語）の2種類を郵送

4 調査期間

平成21年9月3日～平成21年9月25日

5 回収結果

- ① 抽出者数 : 2, 196人
- ② 調査票返送分 : 132人（宛先不明、帰国等）
- ③ 実質調査対象者数 : 2, 064人
- ④ 回答者数 : 511人（回答率：24.8%）

6 調査項目

- ① 基本属性 ② 日本語能力 ③ 雇用 ④ 子育て・教育 ⑤ 住宅
- ⑥ 医療・保険 ⑦ 防災 ⑧ 生活情報 ⑨ 困りごと・相談 ⑩ 地域社会
- ⑪ 行政等サービス ⑫ 自由意見

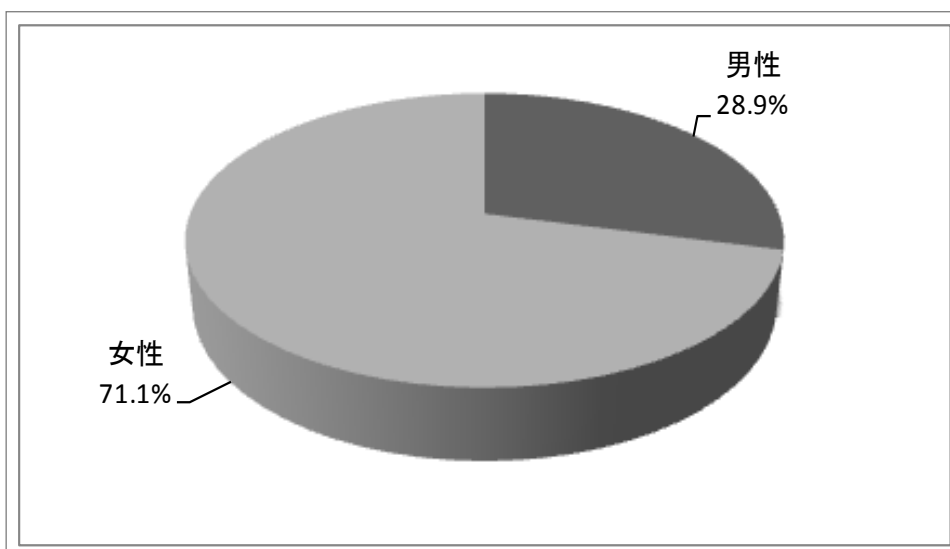
Ⅲ アンケート調査結果

1 あなたご自身のことについて（基本属性）

1-1 性別はどちらですか？

回答者の性別は、女性の割合が高めとなり 71.1%、男性が 28.9%であった。H20 年末の在留外国人統計（以下「統計」という。）の人口比（女性:57%、男性:43%）よりも女性の割合が高めになっている。

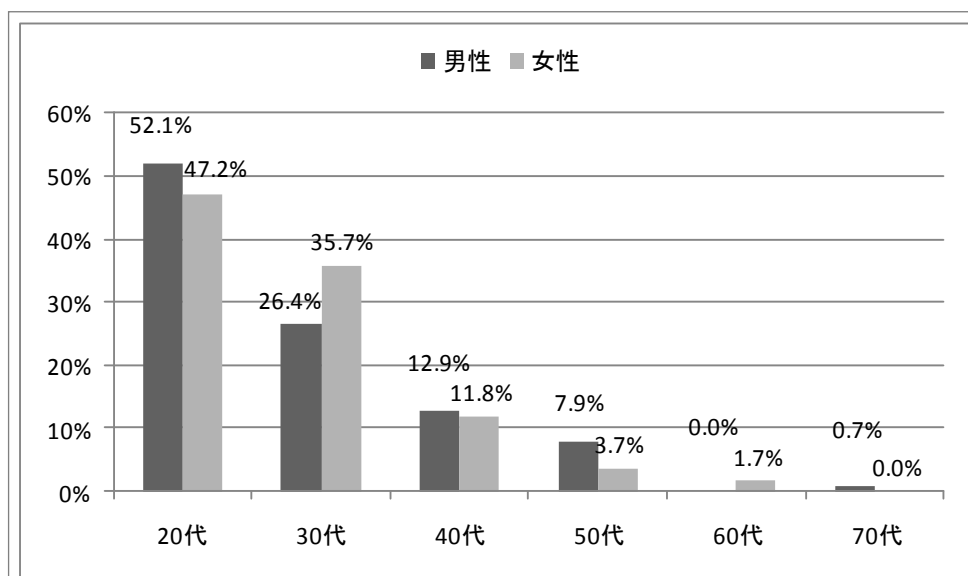
性別 (N=505)



1-2 何歳ですか？

回答者を年代別でみると 20 代、30 代が多い。調査対象者を、ニューカマーとしたことを考慮する必要がある。男性と女性の間で年代の分布傾向に大きな差はない。

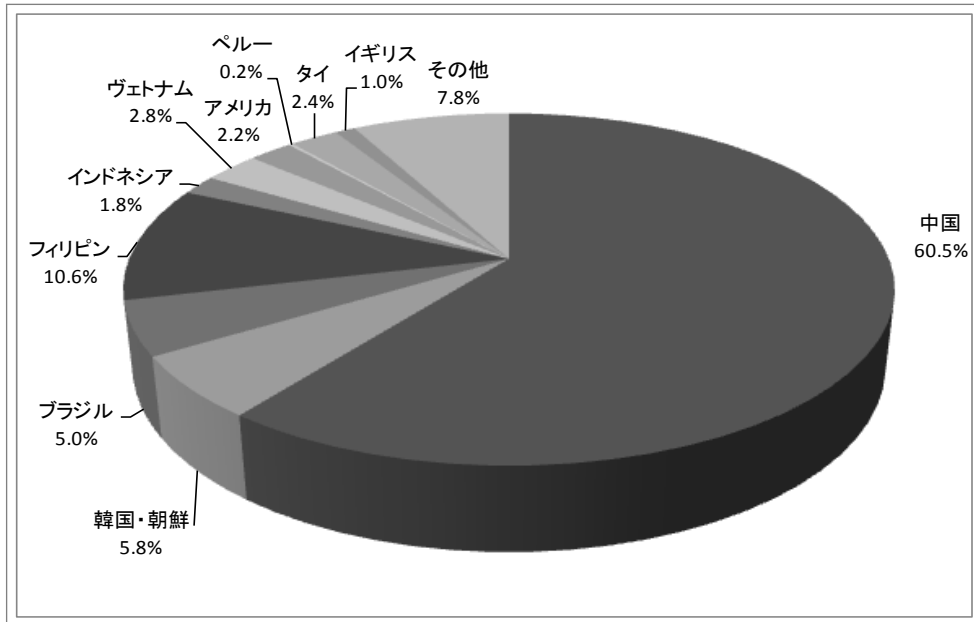
年代割合 (男性 N=140、女性 N=356)



1-3 国籍は次のどれですか？

回答者の国籍は、特別永住者を除いた統計の人口比とほぼ同様の傾向にあり、中国籍が多く、6割に上る。また、同統計の人口比と比べると、ブラジル籍の回答が少なくなっている。（ブラジル籍：統計11%→アンケート5.0%）

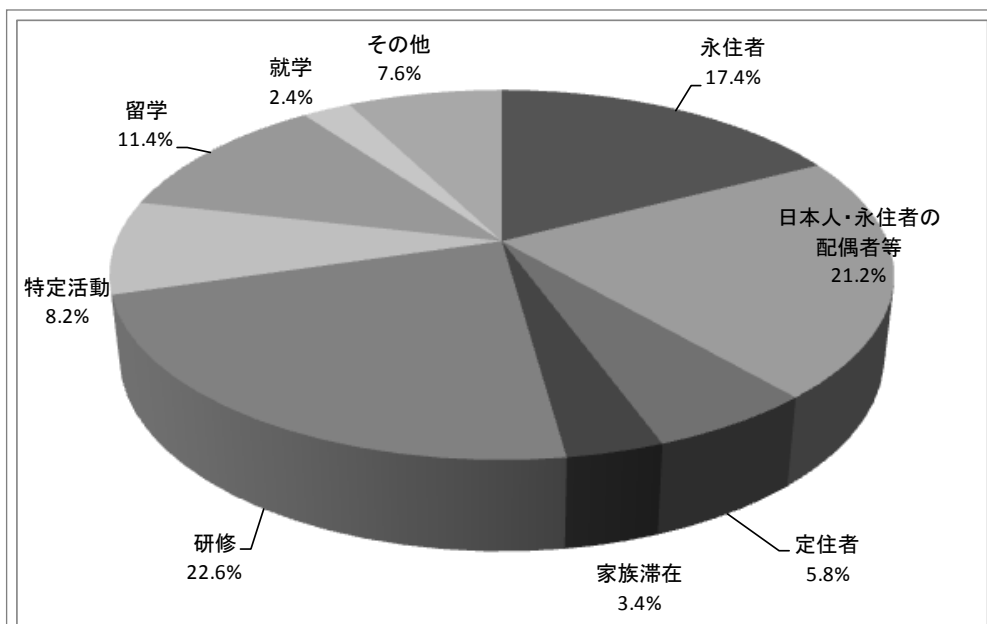
国籍 (N=500)



1-4 在留資格は次のどれですか？

回答者の在留資格は、研修（22.6%）、日本人・永住者の配偶者等（21.2%）、永住者（17.4%）の順に多くなっている。特別永住者を除いた統計と比べると、研修（統計15%）、日本人・永住者の配偶者等（統計11%）の割合が多くなっており、特定活動（統計20%→アンケート8.2%）が少なくなっている。

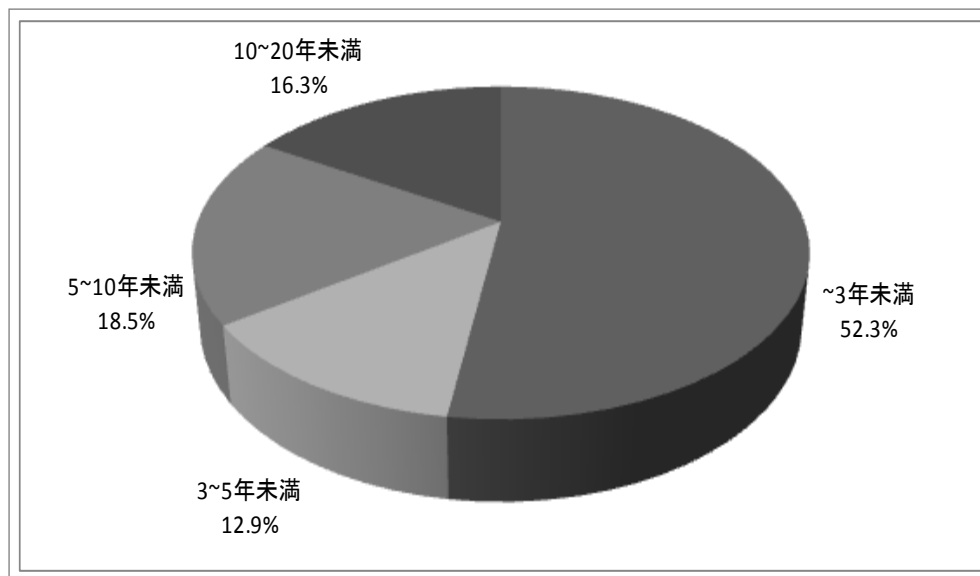
在留資格 (N=500)



1-5 今まで全部で日本にどのくらい住んでいますか？

回答者の日本に住んでいる期間を見てみると、在留資格の研修（22.6%）や留学（11.4%）の割合が高いこともあり、3年未満が半数を超える（52.3%）。

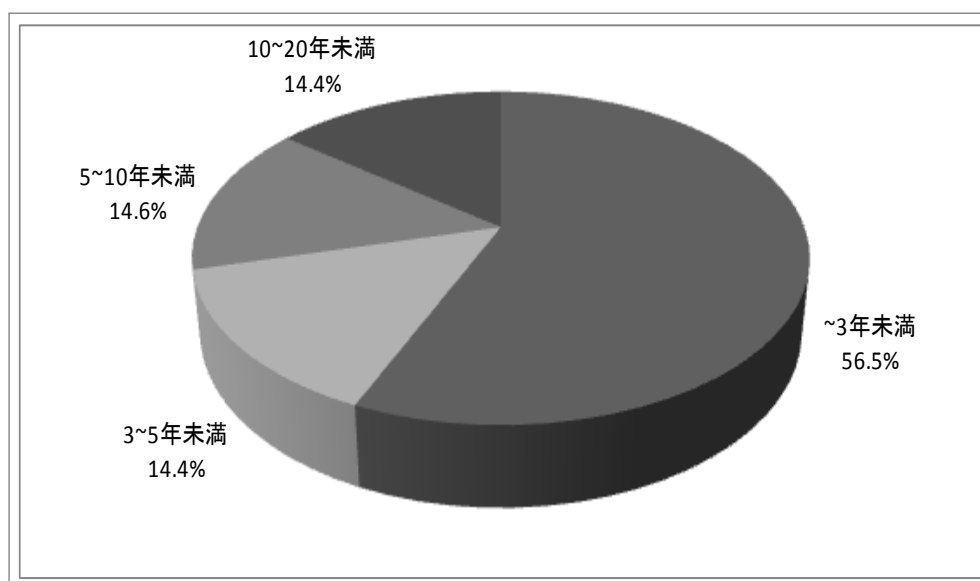
日本居住期間 (N=497)



1-6 そのうち岡山県に住んでいる期間はどのくらいですか？

岡山に住んでいる期間は、1-5 の設問と同様の理由から、3年未満が多い（56.5%）。また、滞在期間の分布が同様の傾向にあり、他地域からの移動の割合は大きくないようである。

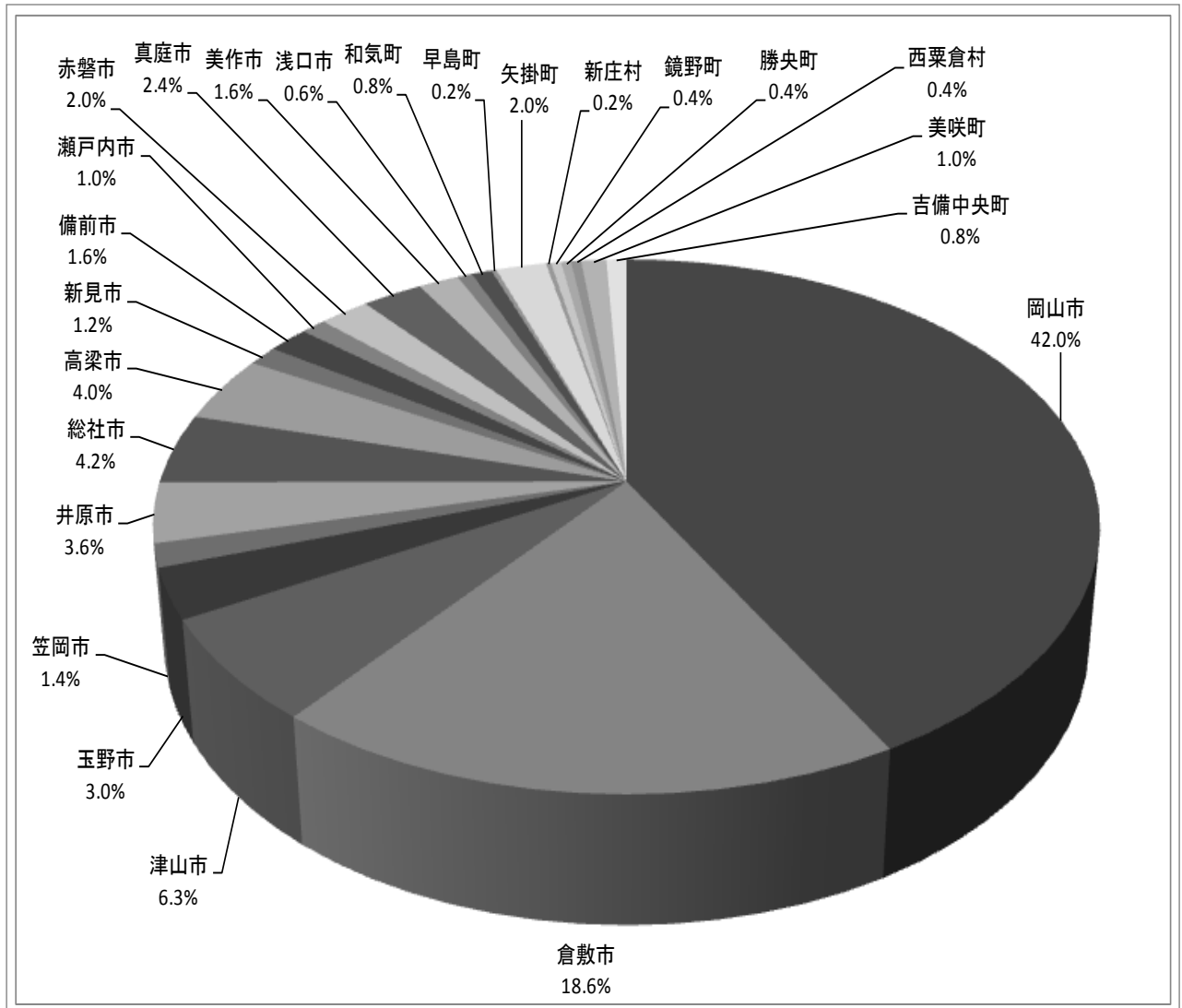
岡山県居住期間 (N=499)



1-7 いま住んでいる市町村はどちらですか？

岡山市（42.0%）、倉敷市（18.6%）で全体の6割を超えている。

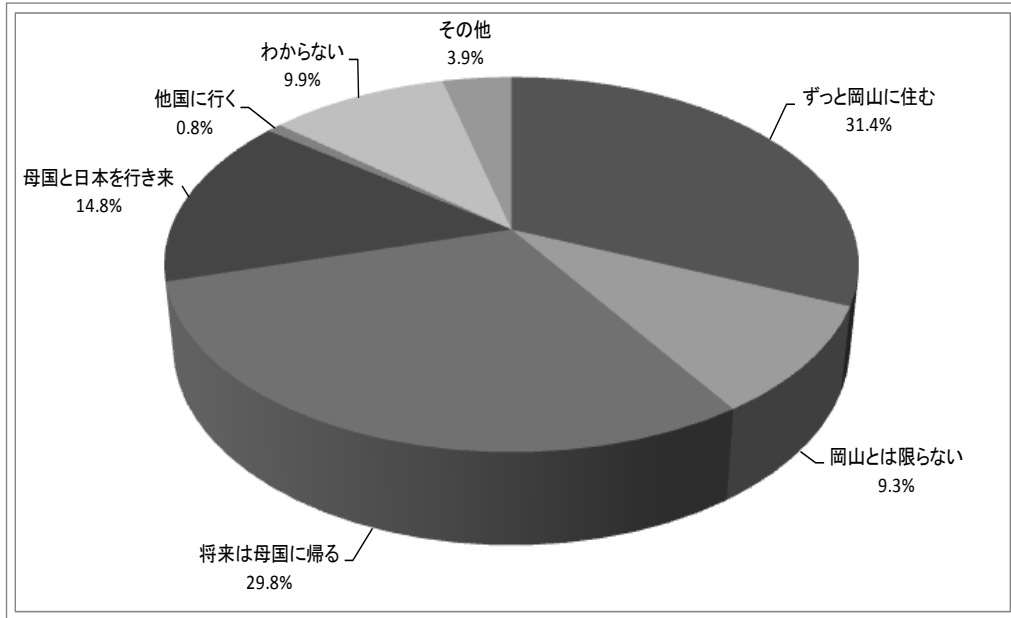
居住地 (N=495)



1-8 今後どれくらい岡山県および日本に住もうと思っていますか？（1つに○）

回答者の31.4%が岡山に定住する意向を持っているが、将来は、母国に帰ると回答した割合も29.8%となっている。「研修」と「特定活動（主に技能実習）」を合わせた在留資格の割合も30.8%（p.3の1-4在留資格）となっている。

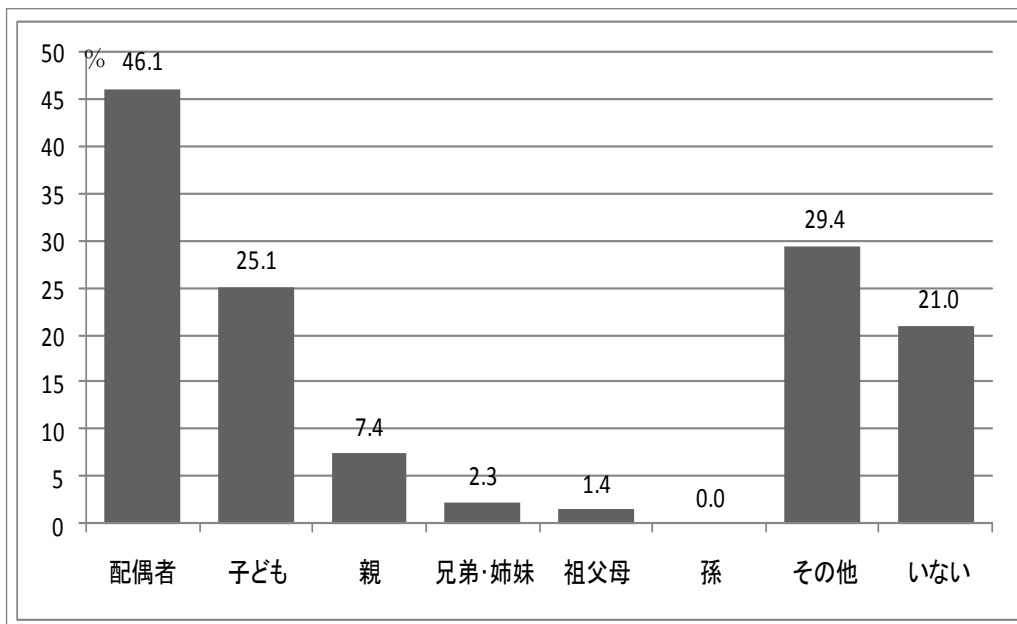
岡山県・日本への定住の意向(N=495)



1-9 現在、同居している人はいますか？（あてはまるもの全てに○）

同居の割合が高いのは、配偶者（46.1%）であり、子どもがいるのは25.1%となっている。同居している人がいない人も（21.0%）いる。

同居者(N=486)



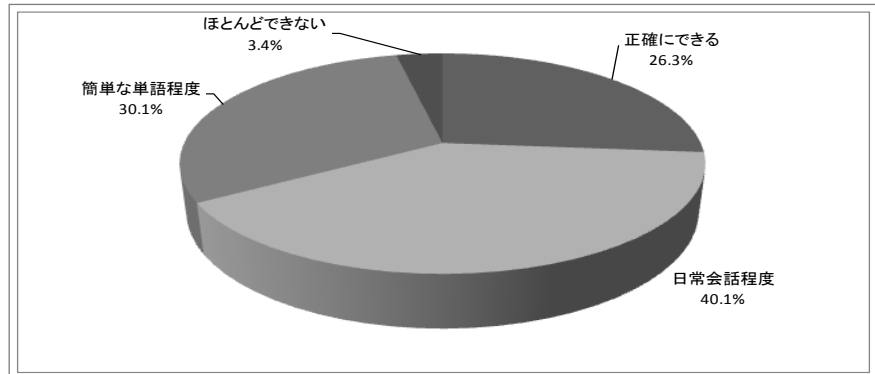
2 使っている言葉について（日本語能力）

2-1 あなたは日本語がどれくらいできますか？（1つに○）

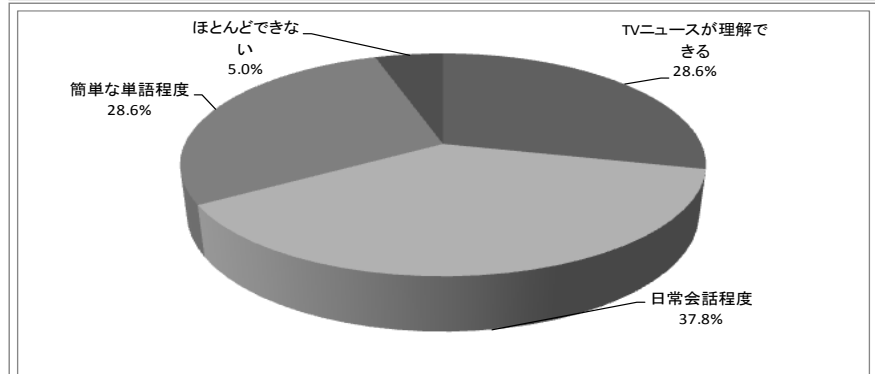
（1）話す、（2）聞く、（3）読む、（4）書く

「話す」、「聞く」、「読む」、「書く」の回答については、ほぼ同様の傾向となっており、4割近くの回答者が自らの日本語能力を不十分と感じている。

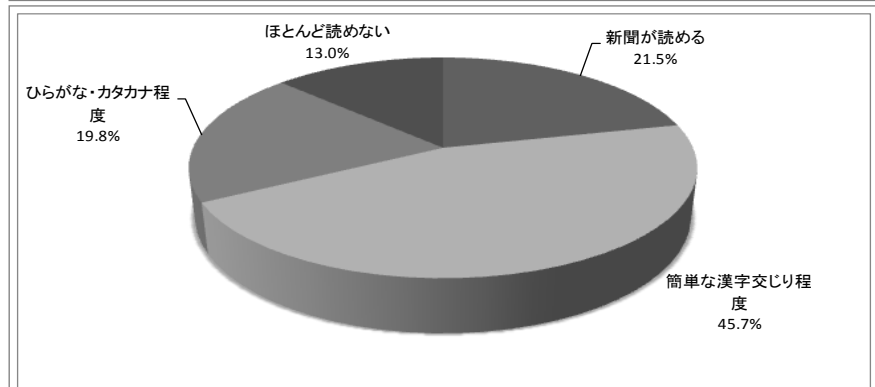
話す (N=501)



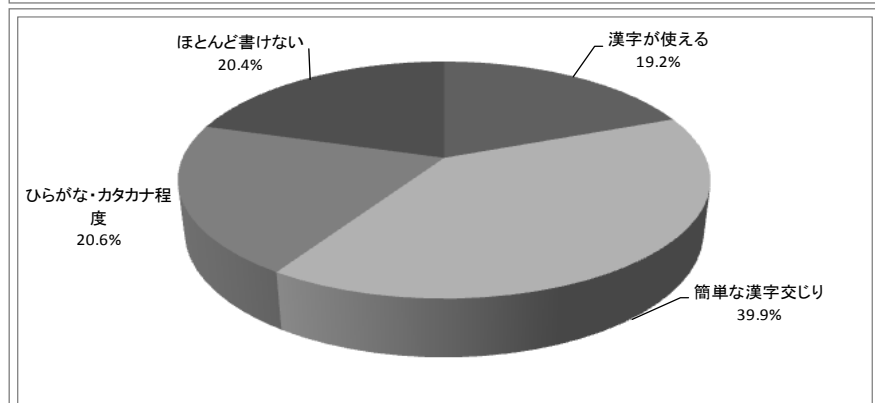
聞く (N=500)



読む (N=494)



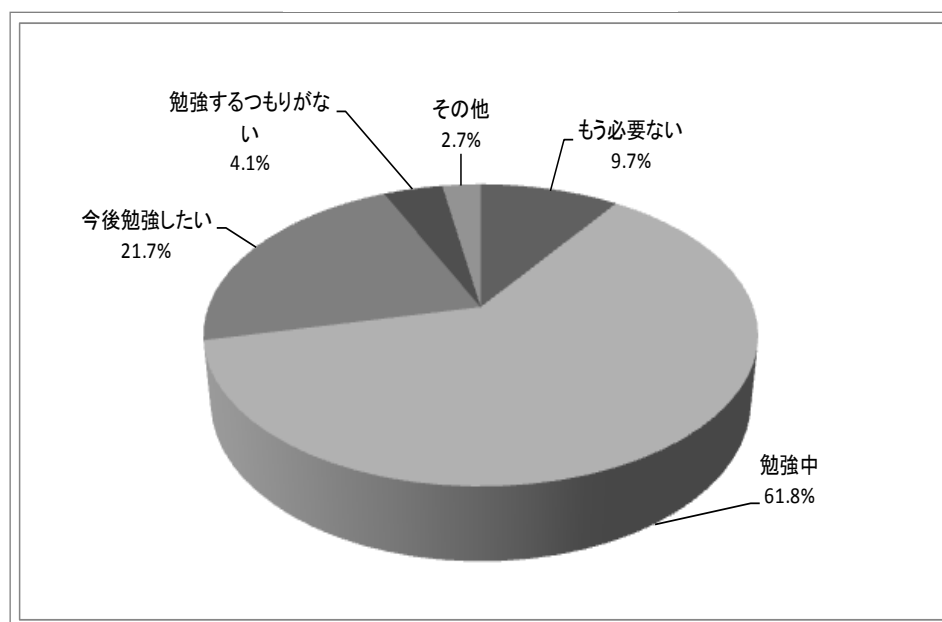
書く (N=496)



2-2 あなたは日本語を勉強していますか？（1つに〇）

回答者のうち、「勉強中」が61.8%に上る。また、「今後勉強したい」と考えている回答者も21.7%おり、日本語学習の意欲を持っている割合は高い。

日本語を勉強中か (N=484)

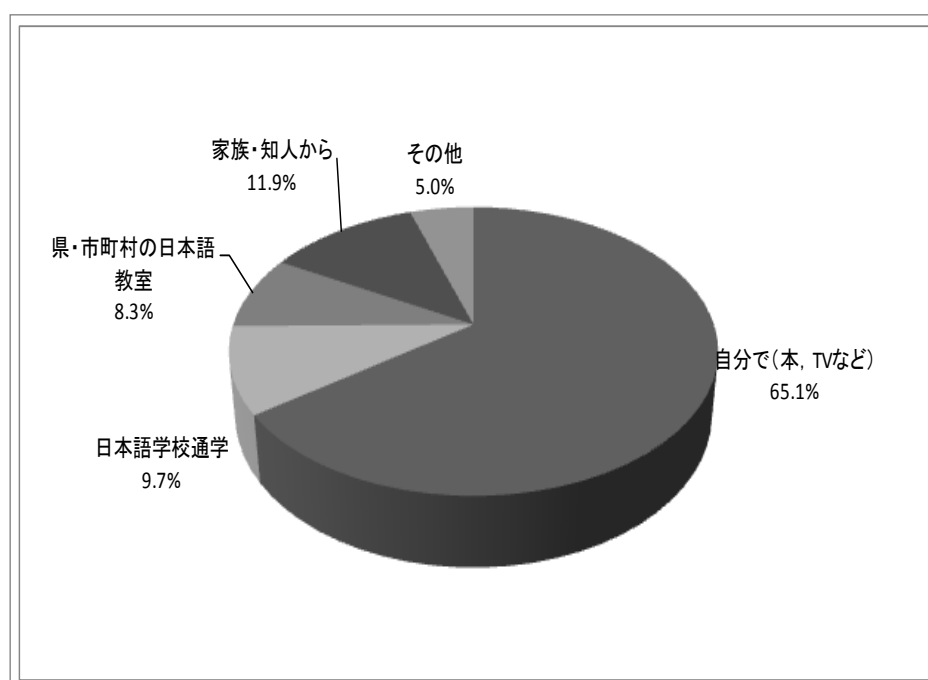


2-3 上の2-2の質問で「2. いま勉強している」を選んだ方におたずねします。

あなたは現在どのような方法で日本語の勉強をしていますか？（1つに〇）

日本語の勉強方法としては、「勉強中」と答えた回答者の多くが本やテレビで独学（65.1%）しており、日本語学校（9.7%）や日本語教室（8.3%）を利用している者は多くない。

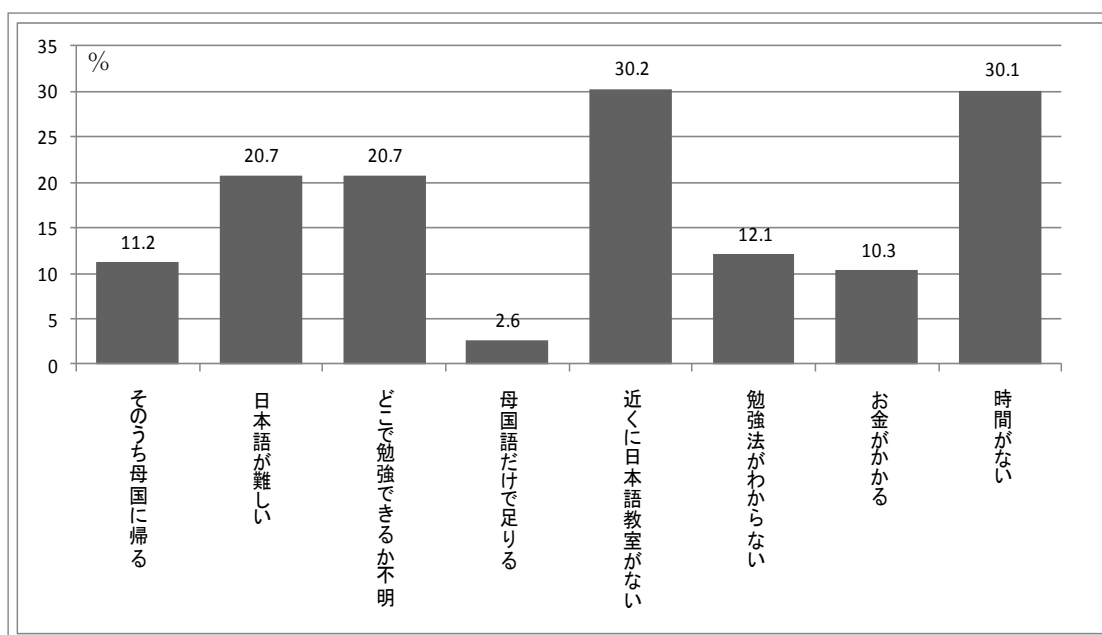
日本語の勉強方法 (N=278)



**2-4 上の2-2の質問で「3. いま勉強していないが、今後、勉強したい」または「4. いま勉強していないし、今後も勉強するつもりはない」を選んだ方におたずねします。いま勉強していない理由を教えてください？
(あてはまるもの3つまでに○)**

日本語を勉強していない理由のうち最も多いのは、「近くに日本語教室がない」(30.2%)、「どこで勉強できるかわからない」(20.7%)と合わせて学習施設へのアクセスの問題が大きいと考えられる。「時間がない」も30.1%となっている。

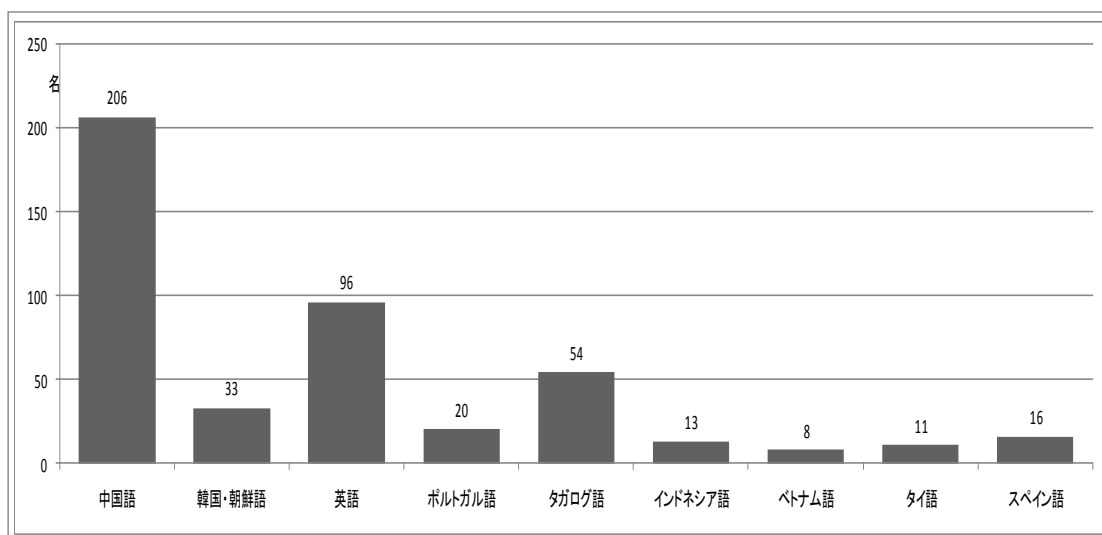
勉強しない理由 (N=116)



2-5 日本語以外の言葉（母国語を含む）で、ほとんど不自由なく使える言葉がありますか？（あてはまるもの全てに○）

基本は出身国の母語ということになるため中国語が多くなっている（206名）が、それに続いて多いのは英語（96名）である。

日本語以外で使える言葉 (N=498)



3 仕事について（雇用）

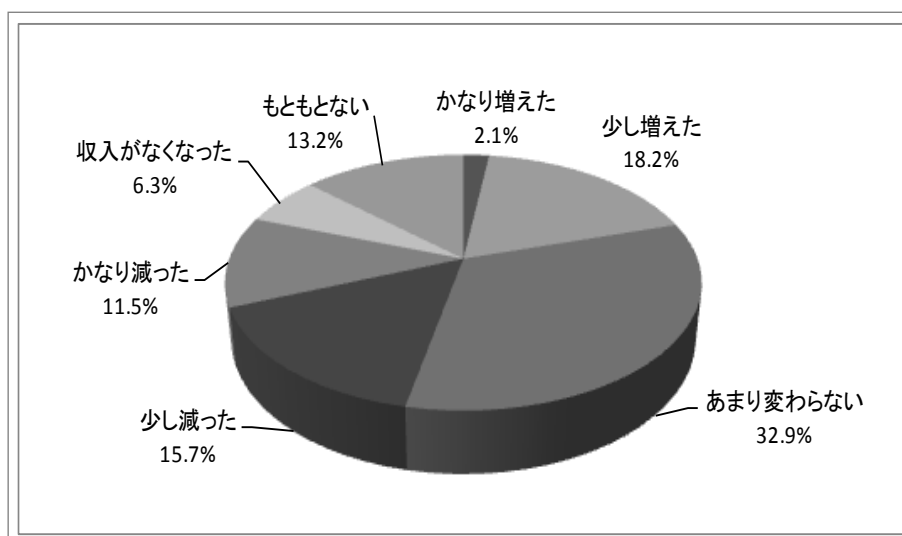
3-1 一年前と比べて、現在のあなたの生活環境はどのような状況ですか？

（1つに○）

（1）収入の状況

収入の状況で最も多いのは、「あまり変わらない」（32.9%）であるが、「かなり増えた」と「少し増えた」を合わせて20.3%、「少し減った」、「かなり減った」及び「収入がなくなった」を合わせて33.5%となっている。

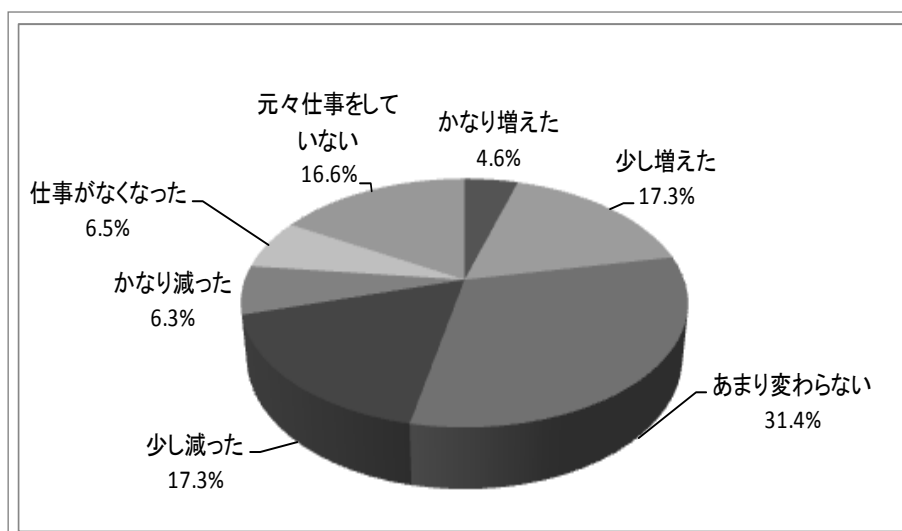
一年前と比べた収入 (N=477)



（2）仕事の量

仕事の量で最も多いのは、「あまり変わらない」（31.4%）であるが、「かなり増えた」と「少し増えた」を合わせて21.9%、「少し減った」、「かなり減った」及び「仕事が無くなった」を合わせて30.1%となっている。収入の状況とほぼ同様の傾向となっている。

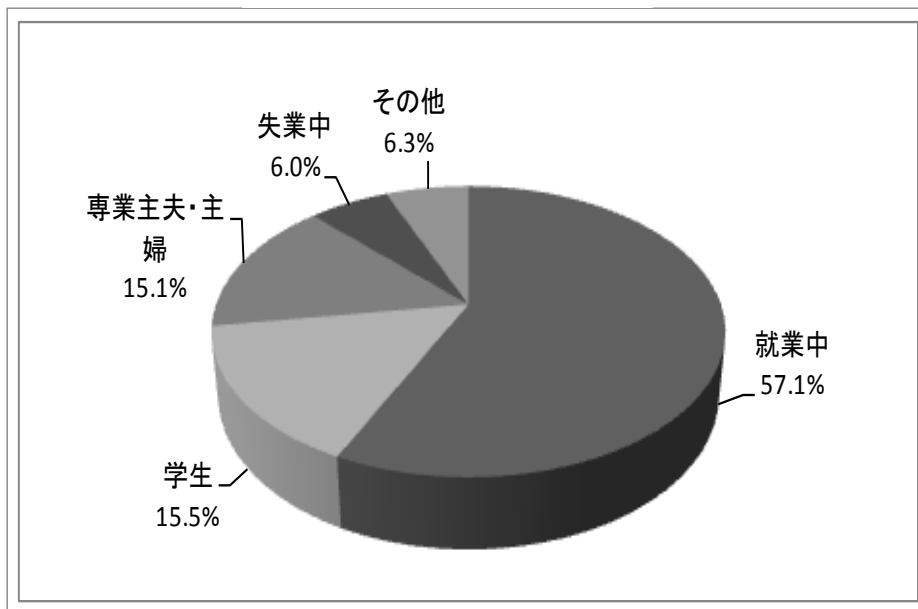
一年前と比べた仕事量 (N=475)



3-2 あなたは仕事をしていますか？（1つに○）

現在の就労状況では、「就労中」が57.1%と最も多く、「学生」（15.5%）、「専業主夫・主婦」（15.1%）と続いている。

仕事をしているか(N=464)

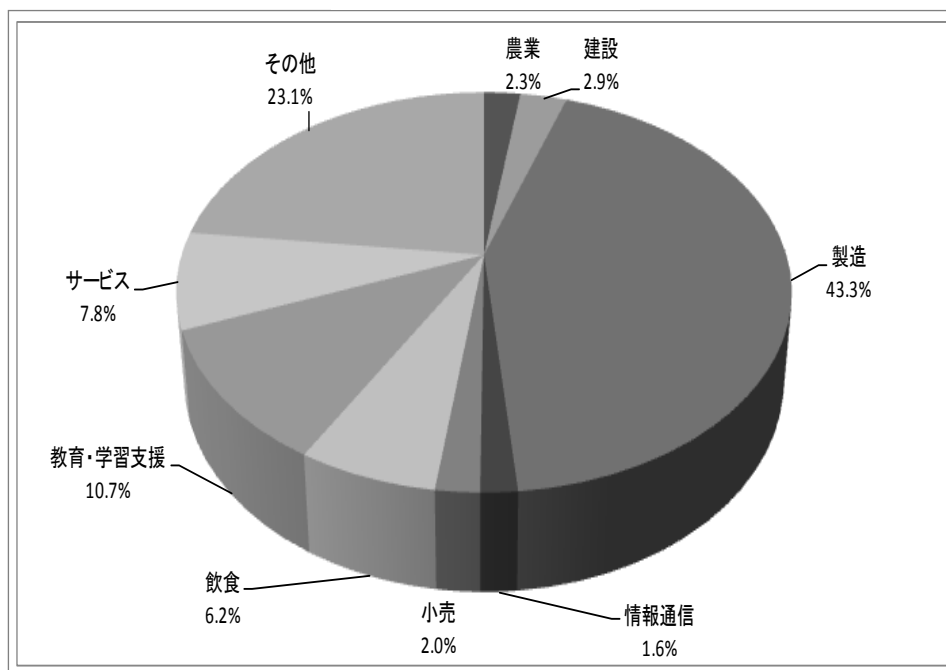


3-3 上の3-2の質問で「1. 就労中」を選んだ方におたずねします。

(1) あなたの仕事は次のどれですか？（あてはまるもの全てに○）

業種では、「製造業」が43.3%と最大となっている。次に、「教育・学習支援業」が10.7%、「サービス業」が7.8%と続いている。

仕事の業種(N=307)

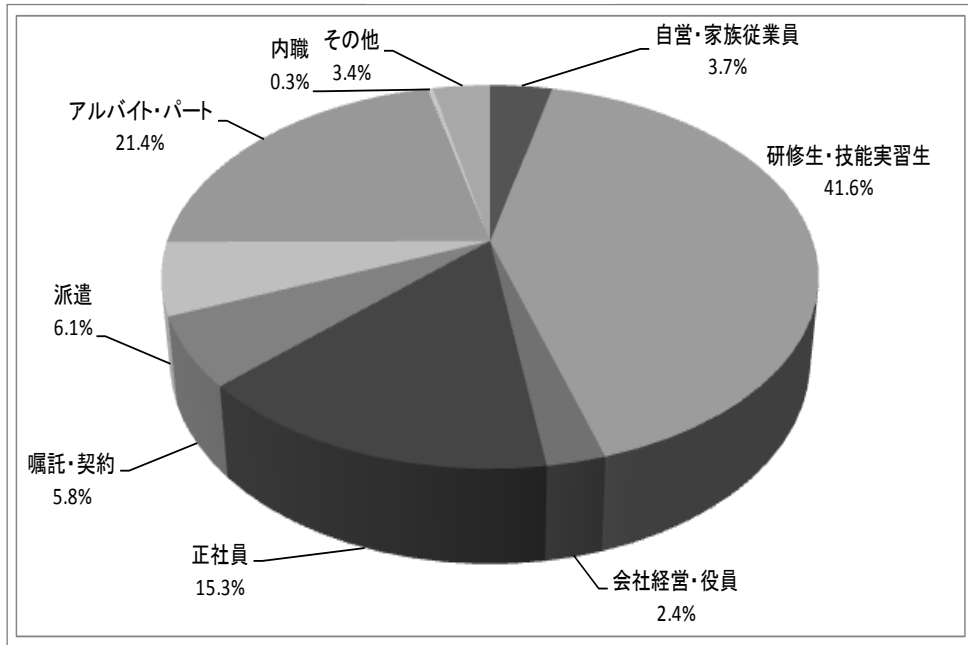


※業種については、複数回答がほとんどなかったため、円グラフとしています。

(2) あなたはどのように働いていますか？（1つに○）

「研修生・技能実習生」の割合が、41.6%と高くなっている。「アルバイト・パート」も21.4%に上る。「正社員」の割合は15.3%だが、「派遣」や「嘱託・契約」もそれぞれ6.1%、5.8%となっている。

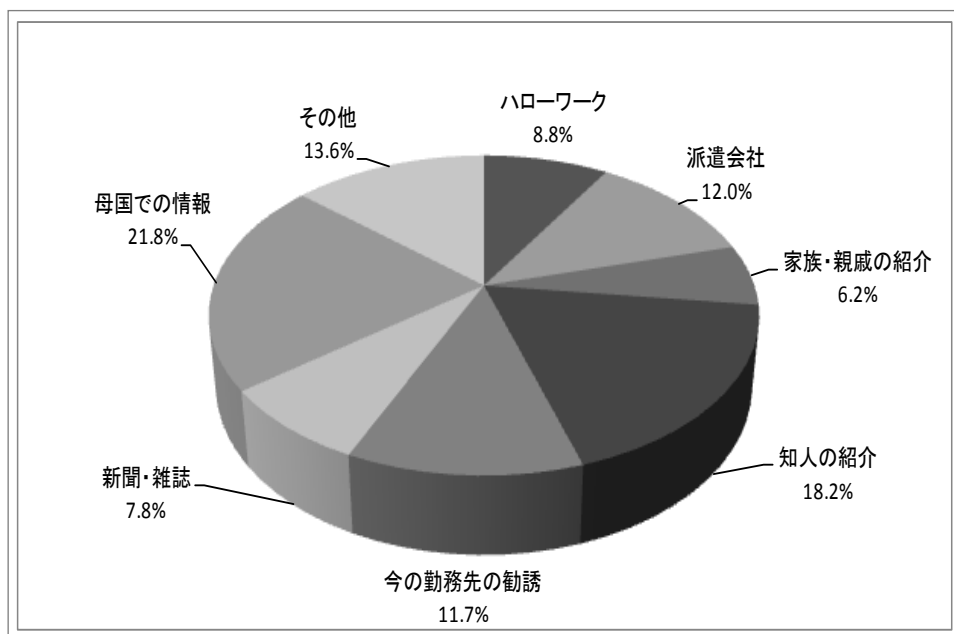
働き方 (N=327)



(3) いまの仕事をどうやって見つけましたか？（1つに○）

仕事の見つけ方は、「母国での情報」が21.8%、「知人の紹介」が18.2%となっているが、その他にも「派遣会社」と「今の勤務先の勧誘」がそれぞれ12.0%、11.7%となるなど仕事を見つける上で様々なルートが併存している。

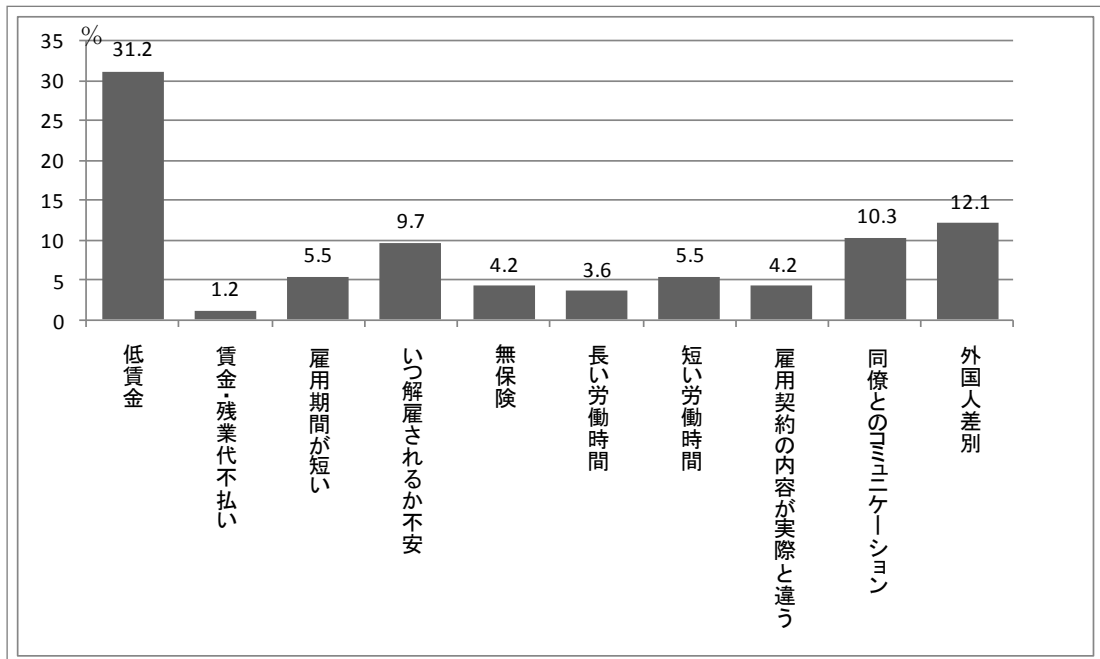
仕事の見つけ方 (N=308)



(4) いまの仕事で不満に思うことは何ですか？(あてはまるもの3つまでに○)

仕事の不満は、「低賃金」を挙げる割合が最も多く31.2%に上る。続いて、「外国人差別」が12.1%、「同僚とのコミュニケーション」、 「いつ解雇されるか不安」がそれぞれ10.3%、9.7%となっている。

仕事の不満 (N=330)



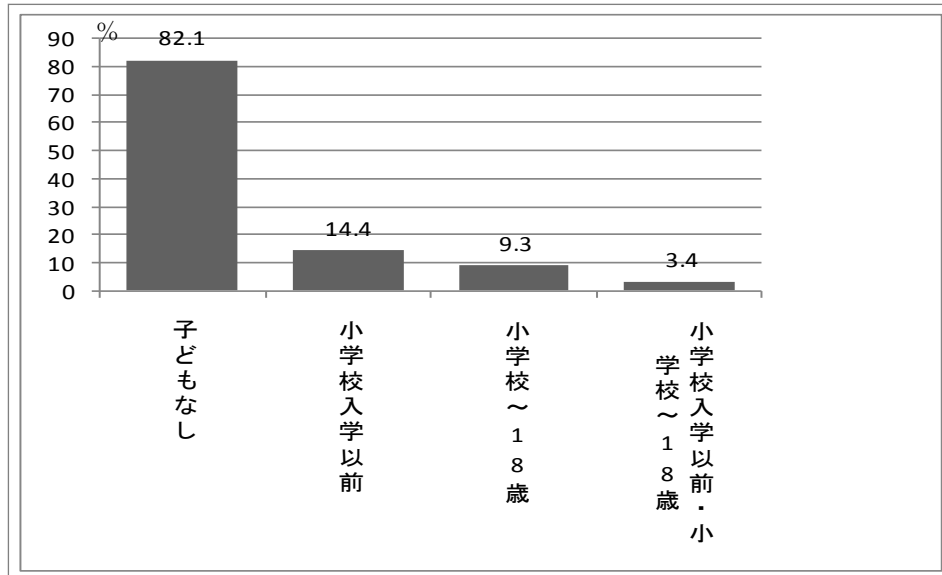
4 子育てと教育について（子育て・教育）

4-1 あなたは、いま日本に18歳以下の子どもがいますか？

（あてはまるもの全てに○）

回答者に若い世代や研修生が多いことから、子どものいない世帯が突出している（82.1%）。

子どもはいますか (N=330)

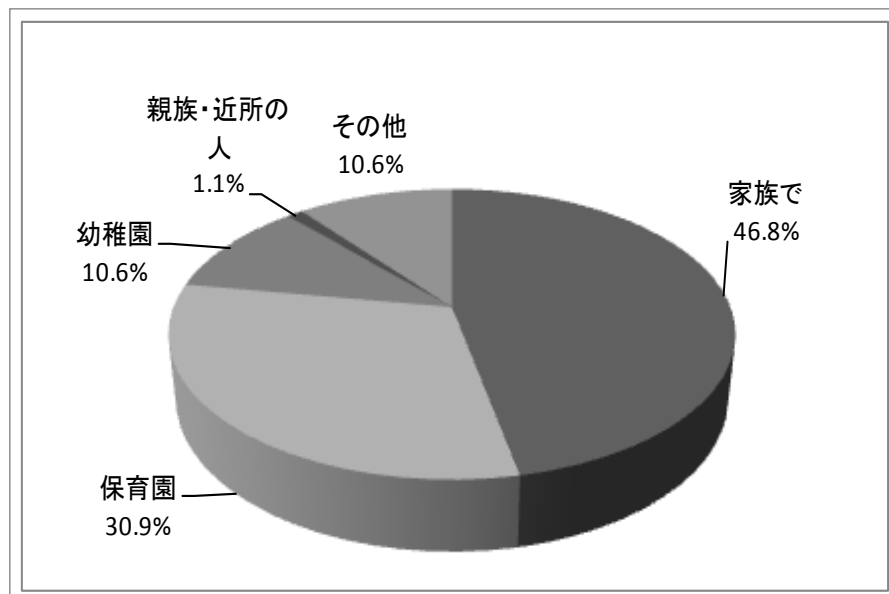


4-2 上の4-1の質問で「1. 小学校入学以前の子どもがいる」を選んだ方におたずねします。

(1) あなたは主にどのような方法で子育てをしていますか？（1つに○）

子育ての方法は、「家族で」と答える割合が46.8%と高い。保育園や幼稚園に預けている世帯も41.5%に上る。

子育ての方法 (N=94)

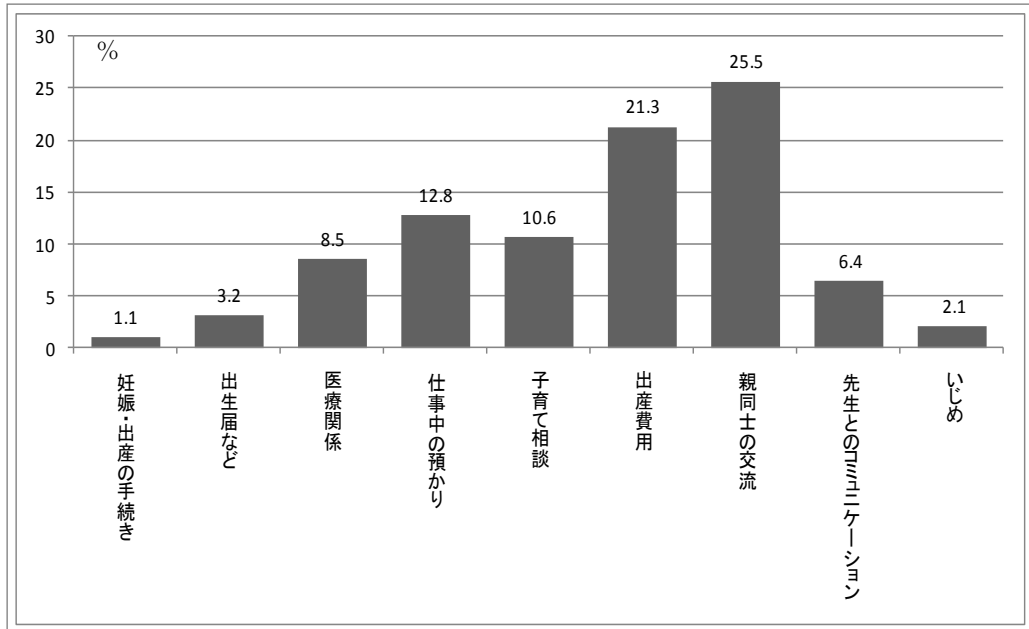


(2) 日本での子育てで過去に困ったことや現在困っていることがありますか？

(あてはまるもの3つまでに○)

子育てで困っていることは、「親同士の交流がない」が25.5%で最も多く、「出産費用」の21.3%がこれに次ぐ。

子育ての困りごと (N=94)

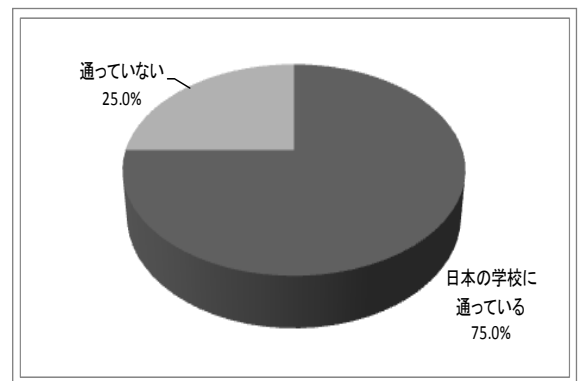


4-3 上の4-1の質問に「2. 小学生～18歳以下の子どもがいる」を選んだ方におたずねします。

(1) 子どもは日本の学校に通っていますか？

日本の学校に通っている割合は、75.0%となっている。

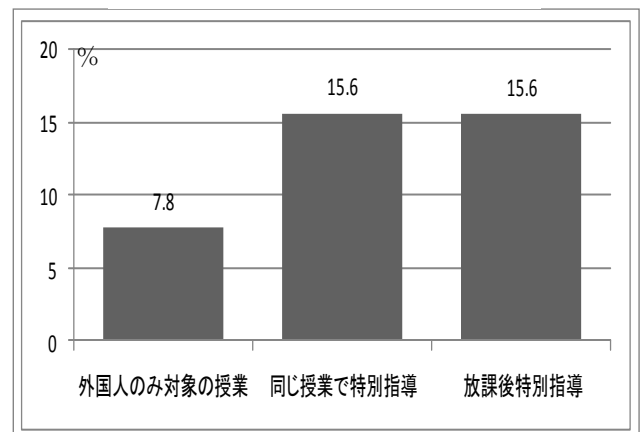
日本の学校への通学 (N=94) →



日本の学校への要望 (N=94)

(2) 上の(1)の質問で「1. 通っている」を選んだ方におたずねします。あなたが日本の学校に望むことは何ですか？(あてはまるもの全てに○)

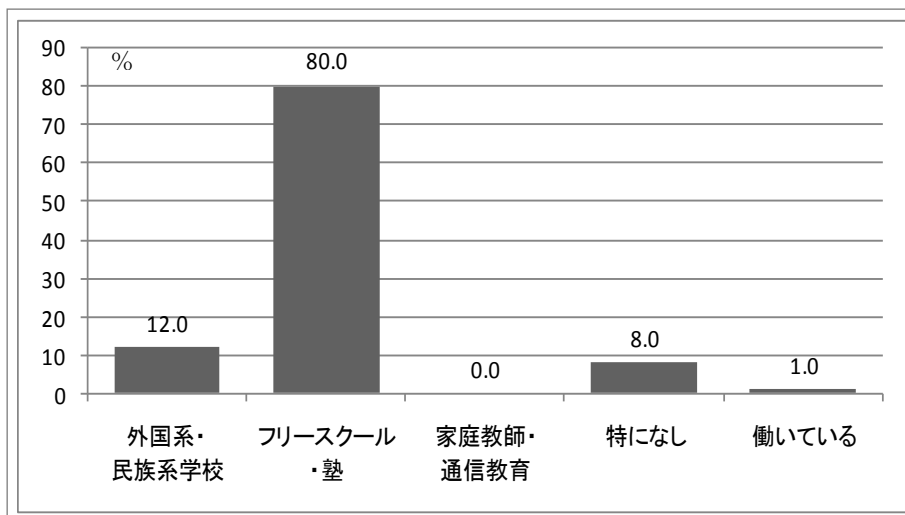
日本人と同じ授業で特別指導と放課後特別指導を望んでいるのが、各15.6%で「外国人のみ対象の授業」を求める声は少ない(7.8%)。



(3) 上の(1)の質問で「2.通っていない」を選んだ方におたずねします。あなたの子どもは主にどのような教育を受けていますか？(あてはまるもの全てに○)

回答数は少ないが、「フリースクールや塾」で80.0%、「外国系・民族系学校」で12.0%が教育を受けている。

主な学習状況(N=25)

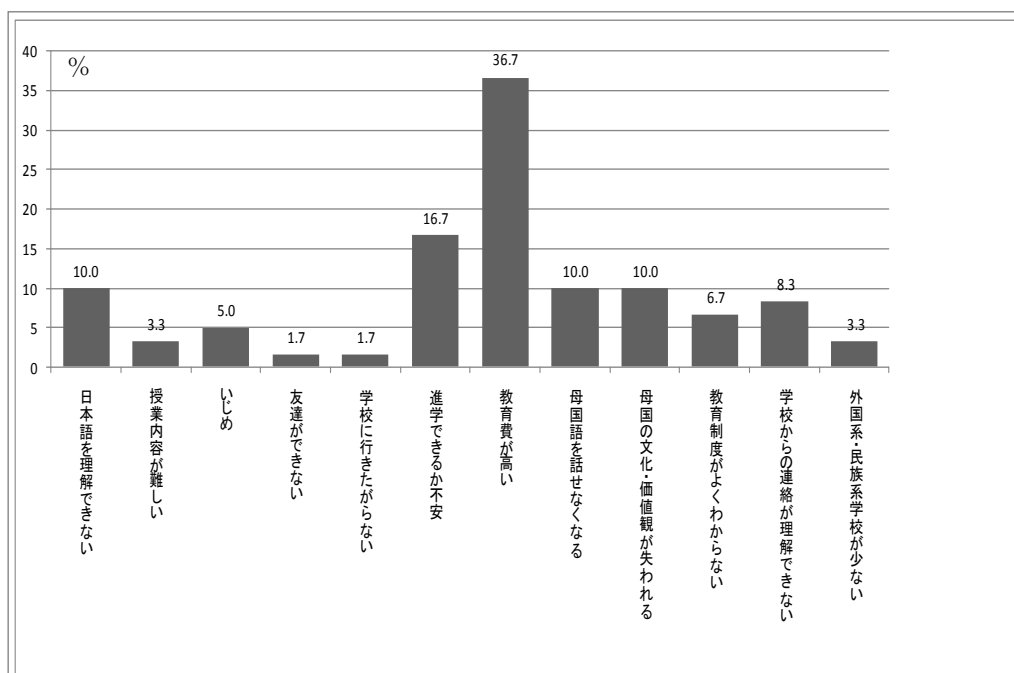


(4) 上の4-1の質問に「2.小学生~18歳以下の子どもがいる」を選んだ方におたずねします。あなたが子どもの教育について心配することは何ですか？

(あてはまるもの3つまでに○)

教育について心配していることは、「教育費の高さ」が36.7%で突出しているが、「進学不安」が16.7%、「日本語の理解不足」が10.0%と続いている。また、「母国語」や「母国の文化等」の喪失懸念も各10.0%となっている。

教育の心配ごと(N=60)

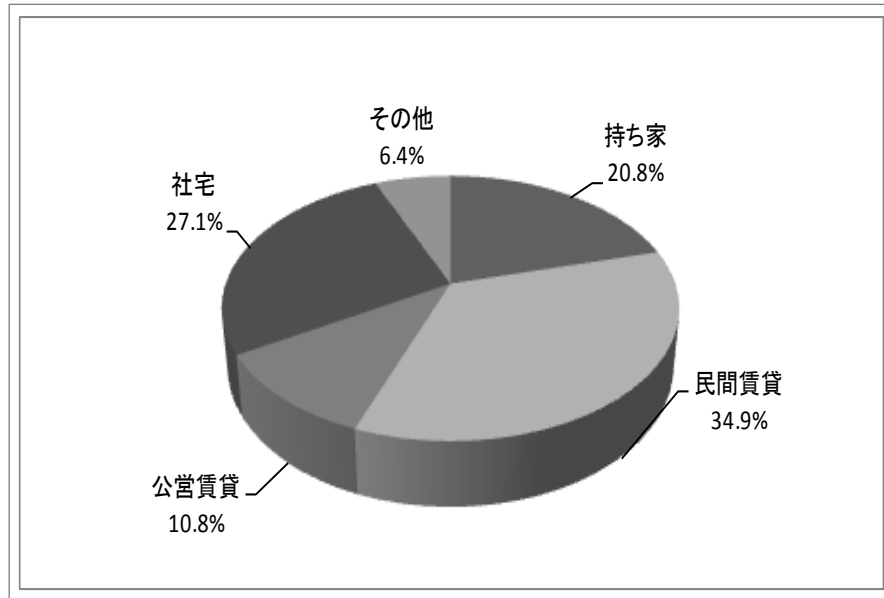


5 住宅について（住宅）

5-1 あなたはどのような家に住んでいますか？（1つに○）

居住している住宅は、「民間賃貸」が最多で 34.9%、次いで「社宅」が 27.1%となっている。

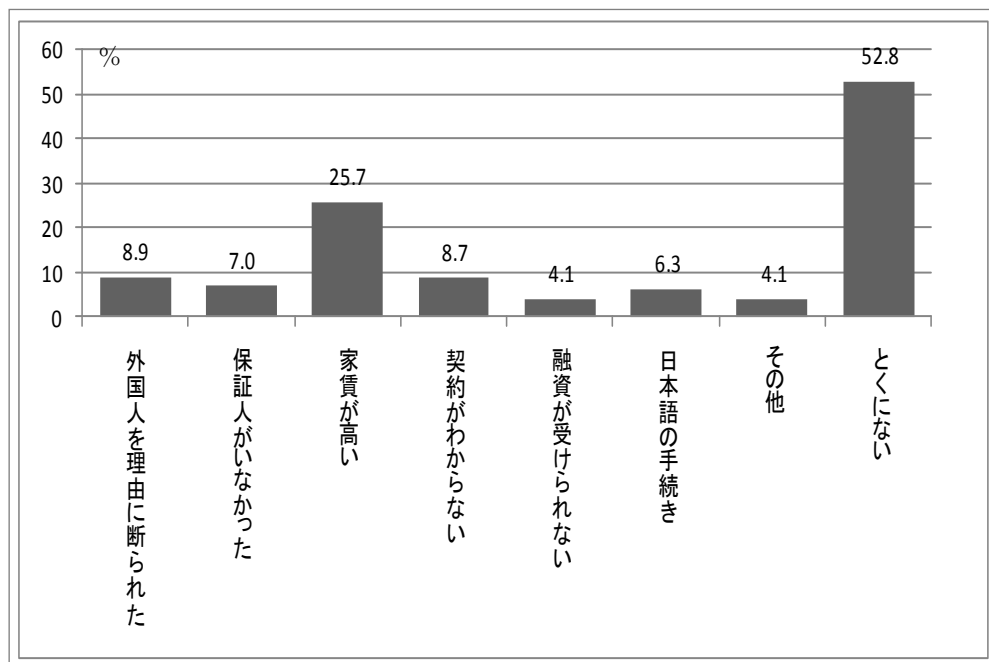
現在の住居 (N=499)



5-2 住宅に関して困ったことは何ですか？（あてはまるもの全てに○）

困ったことでは、「家賃が高い」という回答が 25.7%で最も多いが、「とくにない」という回答が 52.8%となっている。

住宅の困りごと (N=459)



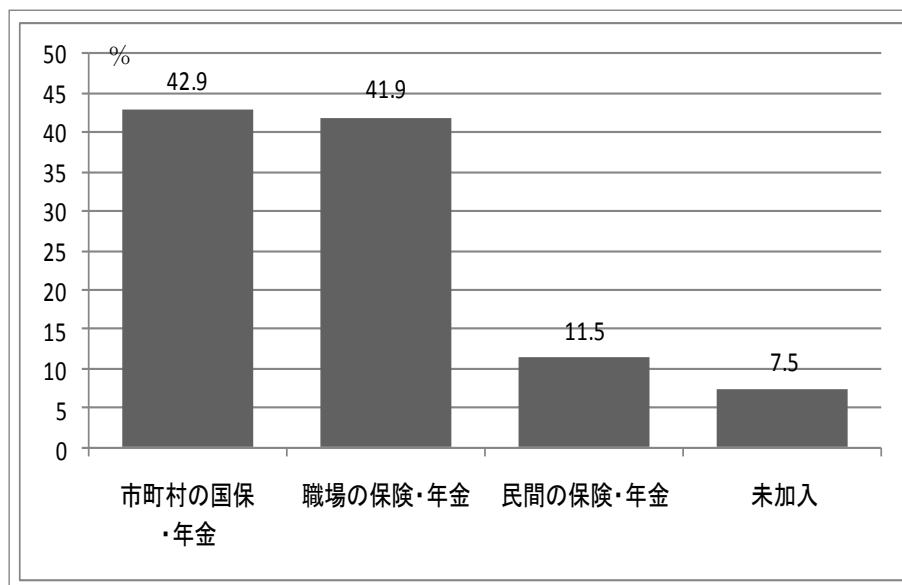
6 医療や保険について（医療・保険）

6-1 あなたは、次のような保険や年金に加入していますか？

（あてはまるもの全てに○）

保険・年金への加入は、市町村や職場においてそれぞれ4割超に上る。民間の保険・年金も11.5%あり、未加入は僅かとなっている(7.5%)。

保険・年金の加入状況(N=480)

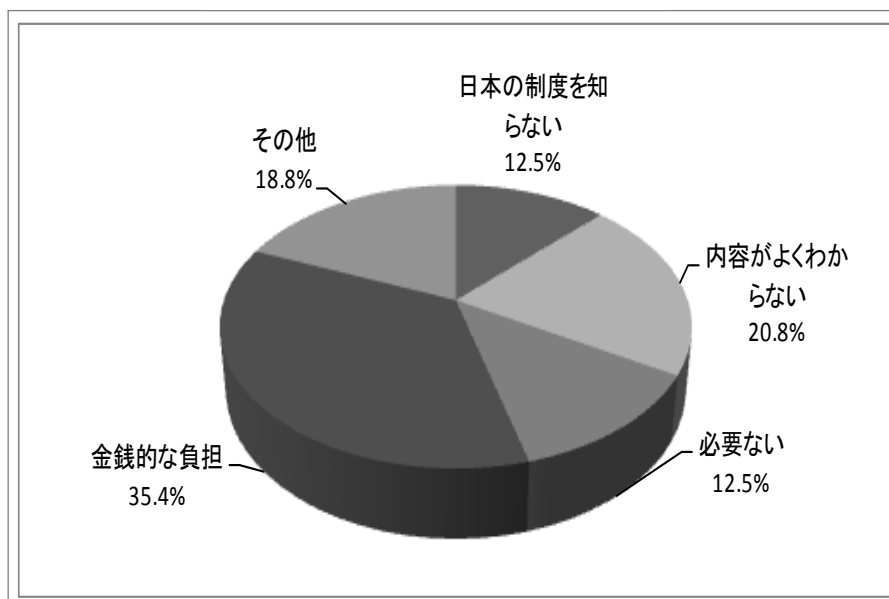


6-2 上の6-1の質問で「4.何も加入していない」を選んだ方におたずねします。

加入していない理由は何ですか？（1つに○）

未加入者は少ないが未加入の理由として最も多いのは、「金銭的な負担」が35.4%で、制度や内容が理解できていないことが合わせて33.3%となっている。

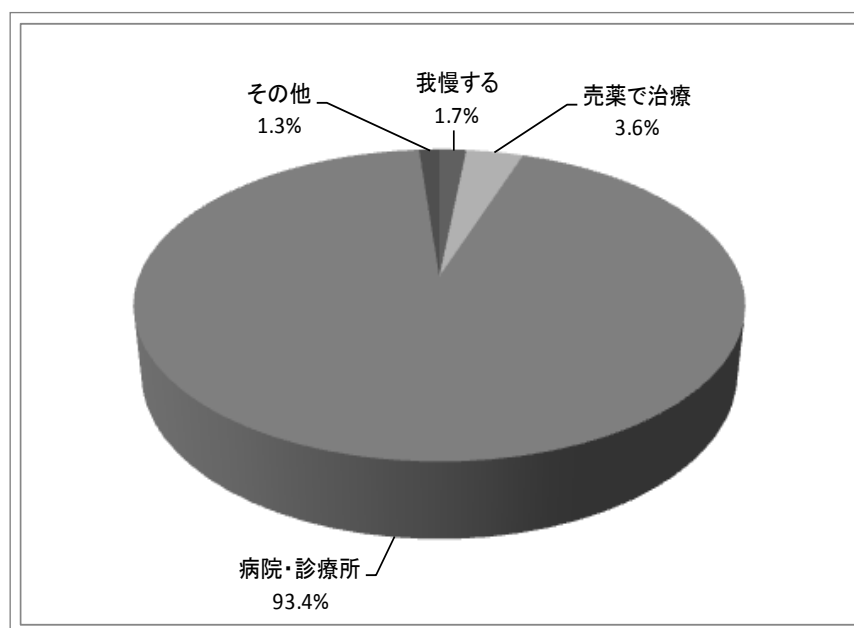
保険・年金未加入の理由(N=48)



6-3 あなたや家族が、けがや病気のときどうしますか？（1つに○）

病気やけがのときは、ほとんど病院・診療所で治療を受けている（93.4%）。

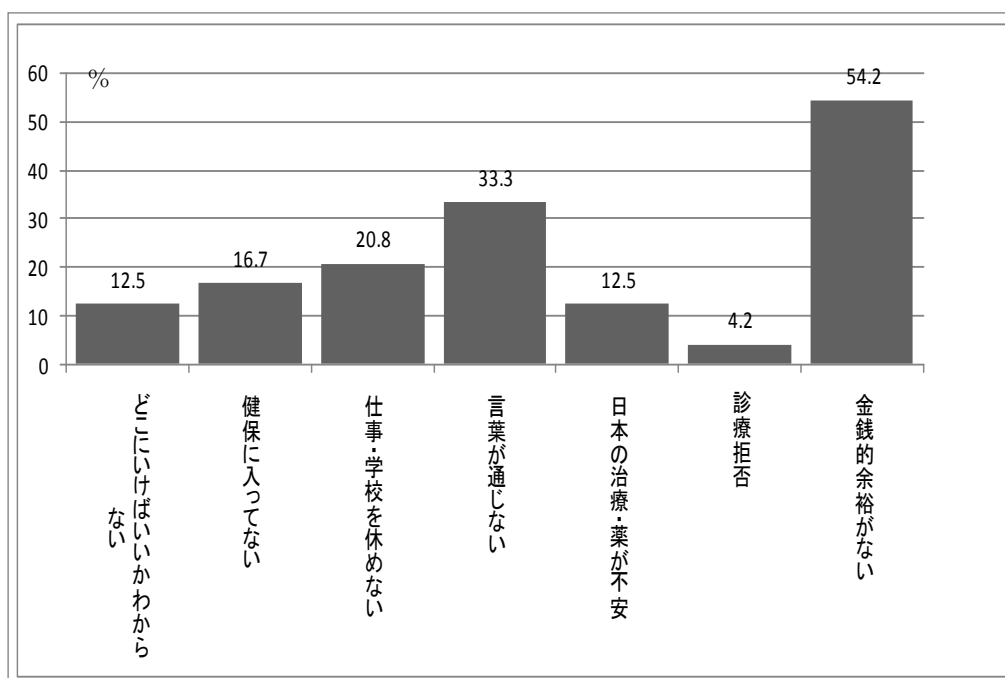
けがや病気のときの対応 (N=470)



6-4 上の6-3の質問で「1.がまんする」または「2.治療を受けず、薬局で薬を買う」を選んだ方におたずねします。病院や診療所へ行かない理由は何ですか？（あてはまるもの3つまでに○）

回答者数は少ないが「金銭的余裕がない」が54.2%、「言葉が通じない」が33.3%となっている。

病院に行かない理由 (N=24)

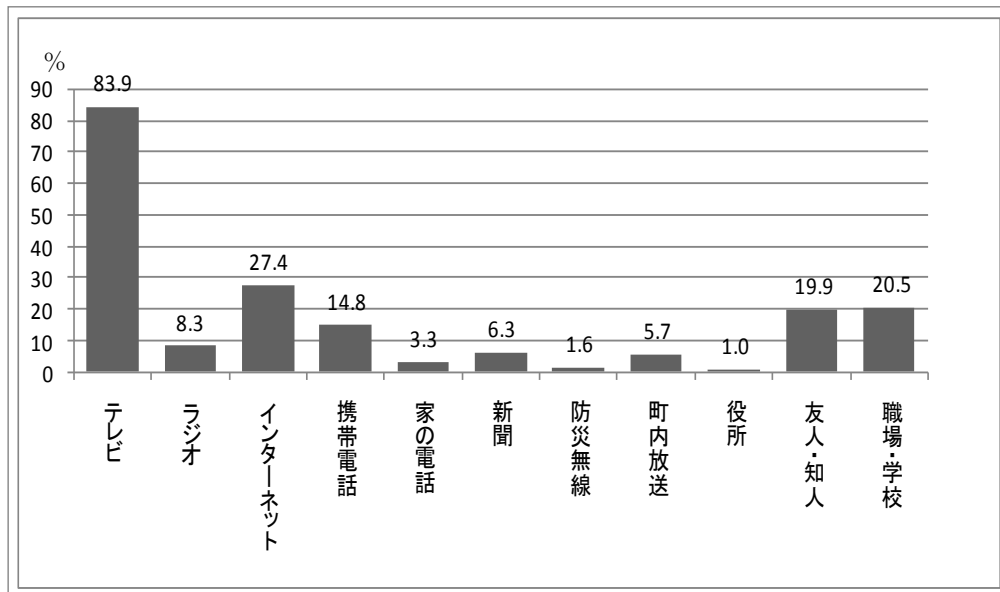


7 防災について（防災）

7-1 地震や台風などの災害が発生したとき、あなたはどこから情報を入手しますか？（あてはまるもの3つまでに○）

災害時の情報入手先は、「テレビ」が圧倒的に多く（83.9%）、「インターネット」が27.4%、「職場・学校」が、20.5%、「友人・知人」が19.9%となっている。

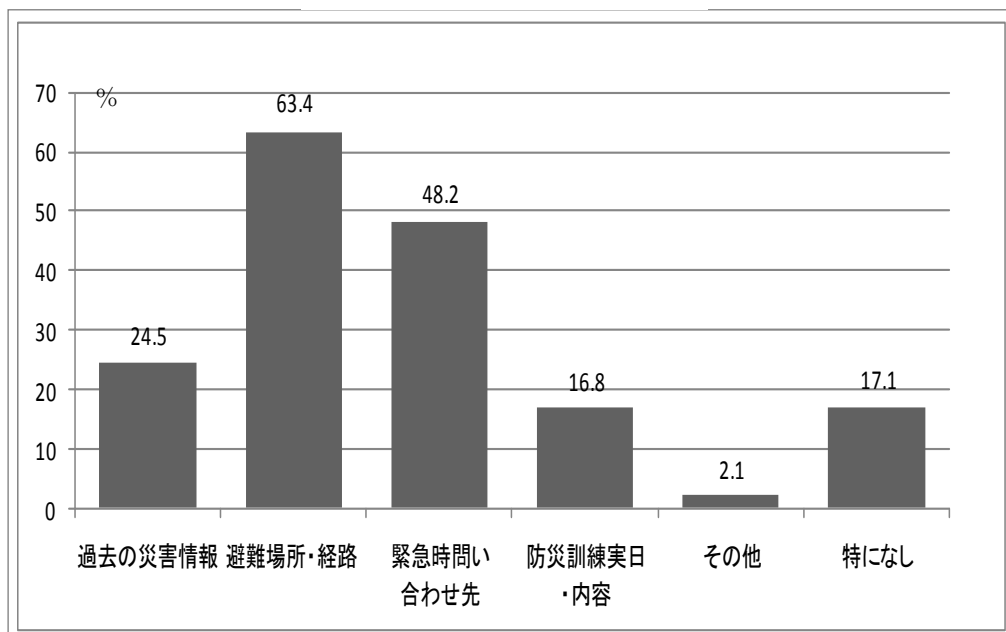
災害時の情報入手先 (N=492)



7-2 災害に関して知っておきたい情報は何か？（あてはまるもの全てに○）

災害に関して知っておきたいこととしては、「避難場所・経路」（63.4%）、「緊急時間い合わせ先」（48.2%）の要望が高い。

知りたい災害情報 (N=481)



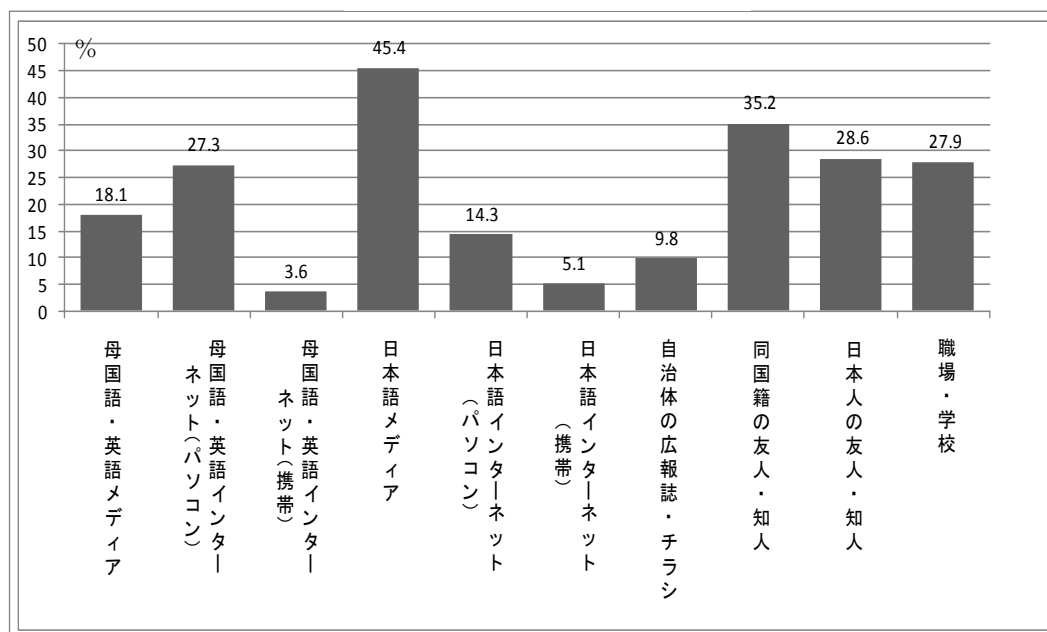
8 生活情報について（生活情報）

8-1 あなたは生活に必要な情報をどこから得ていますか？

（あてはまるもの3つまでに○）

生活情報の入手先は、「日本語メディア」（45.4%）、「同国籍の友人・知人」（35.2%）、「日本人の友人・知人」（28.6%）、「職場・学校」（27.9%）、「母国語・英語インターネット（パソコン）」（27.3%）を挙げる割合が高い。

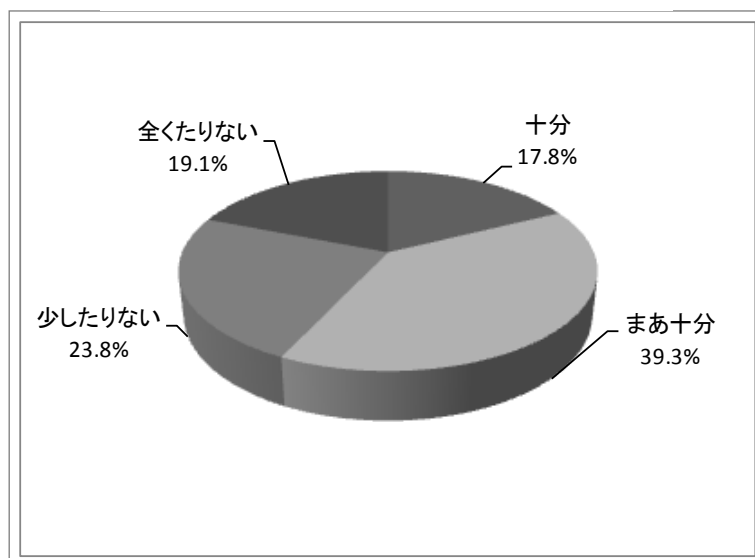
生活情報の入手先 (N=469)



8-2 県や市町村、外国人交流支援団体（県や市町の国際交流協会、社会福祉協議会など）からの情報はあなたがわかる言葉で十分ありますか？（1つに○）

行政や交流支援団体の外国語での情報は、6割近くが「十分」、「まあ十分」と回答しているが、「全くたりない」との回答も2割近くある。

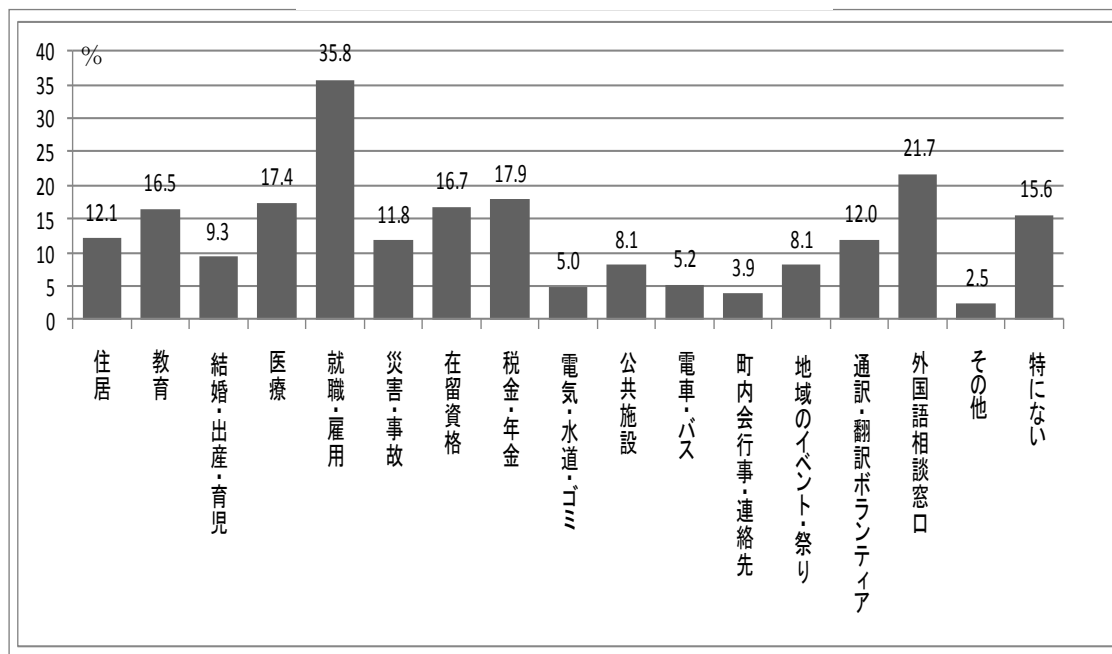
行政・団体からの多言語情報 (N=445)



8-3 県や市町村、外国人交流支援団体からどのような情報を提供してほしいですか？（あてはまるもの3つまでに○）

欲しい情報は、「就職・雇用」が35.8%と最も多く、次いで、「外国語で相談できる窓口」が21.7%となっている。また、「教育」、「医療」、「在留資格」、「税金・年金」が16～18%で続く。

行政・団体から欲しい情報(N=442)

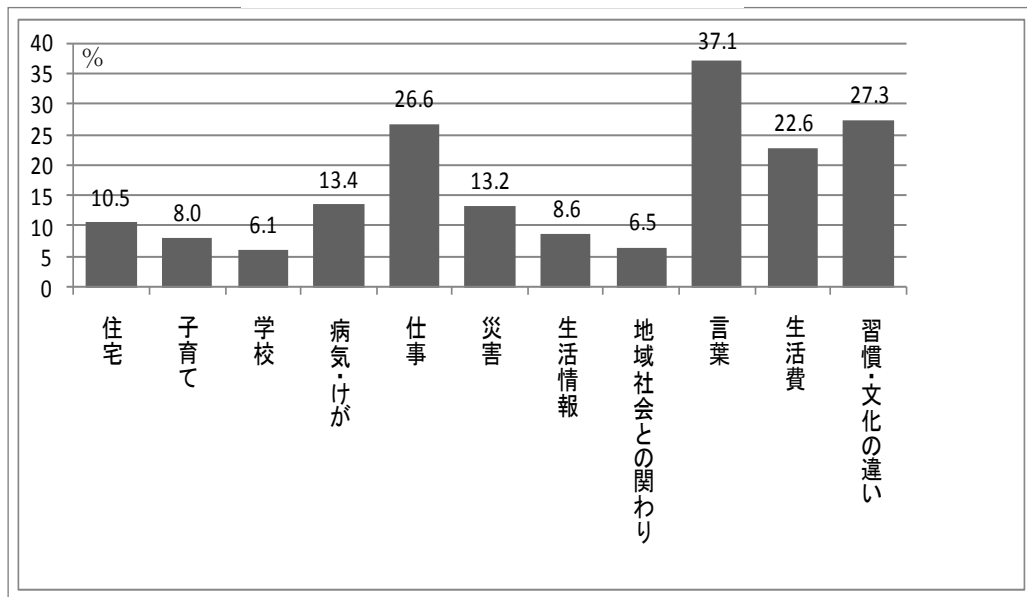


9 困りごとや相談について（困りごと・相談）

9-1 あなたが普段の生活で困っていることや不安に思っていることは何ですか？ （あてはまるもの3つまでに○）

普段の生活で困っているのは、「言葉」の問題が最も高い（37.1%）。次いで、「習慣・文化の違い」（27.3%）、「仕事」（26.6%）、「生活費」（22.6%）となっている。

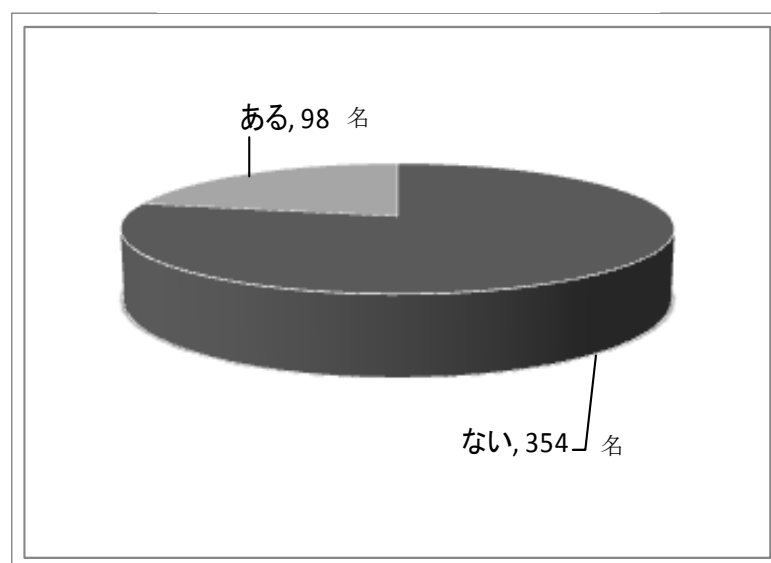
普段の生活での困りごと (N=477)



9-2 あなたやあなたの家族や友人が日本人との間でトラブルを経験したことがありますか？（1つに○）

日本人とのトラブルを経験している割合は、21.7%となっている。

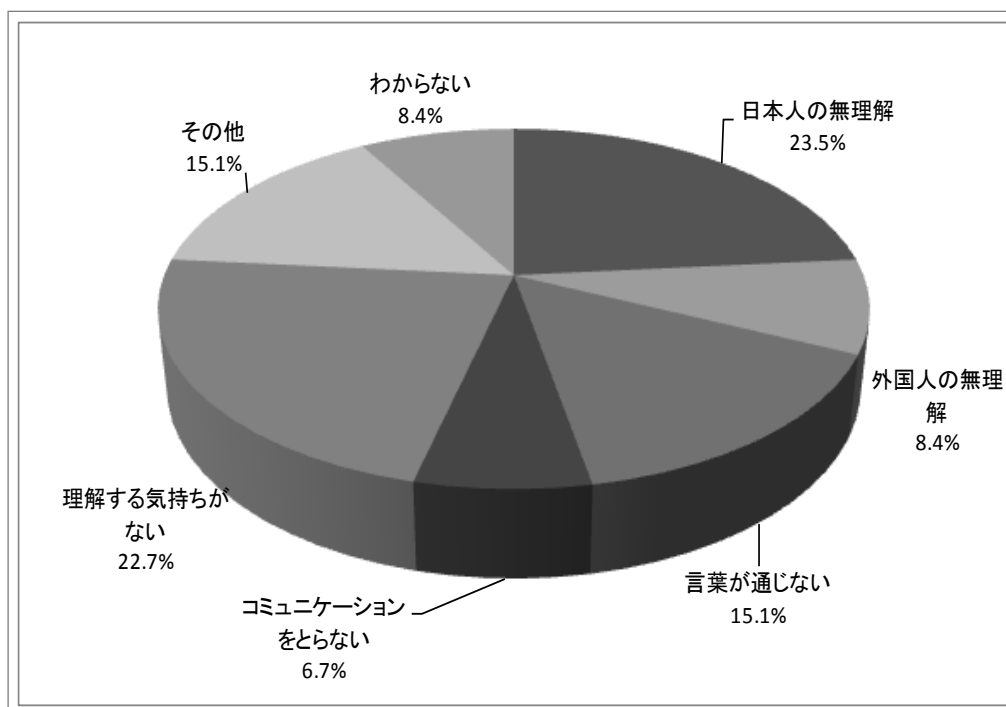
日本人とのトラブル経験 (N=452)



9-3 上の9-2の質問で「2. ある」を選んだ方におたずねします。トラブルの一番の原因は何だと思いますか？（1つに○）

トラブルの原因は、「日本人の無理解」（23.5%）、「相手の文化や生活習慣の違いを理解する気持ちがない」（22.7%）、「言葉が通じない」（15.1%）となっている。

トラブルの原因 (N=119)



トラブルの内容（記述）

- ・社長が中国をあまり信用してない。
（性別無回答 年齢無回答 国籍無回答 在留資格無回答）
- ・生活習慣や気質の違いで口論になる。
（女性 40代 タイ籍 永住者）
- ・意地が悪い。
（女性 20代 タイ籍 日本人または永住者の配偶者）
- ・自動車運転中のトラブルで両方の車に傷はなく、人にもけがはなかったが、私が外国人だったせいか、相手が金銭を要求してきた。警官を呼んで、保険会社へ知らせ終わったと思っていたが、その後何回も電話をかけてきた。さらに家にまで来たので警察署に相談した。とても怖かったし、外国人は日本に住みにくいと思いました。
（女性 40代 中国籍 日本人または永住者の配偶者等）

- ・仕事を探しているときに、日本人が欲しいところが非常に多いと感じた。
(女性 20代 中国籍 その他在留資格)
- ・日本人も人によって違います。しかし、アルバイトでは、外国人は日本人より時給が低いし、仕事の内容も日本人より厳しい。
(女性 20代 中国籍 留学)
- ・皆仲良くやっています。
(女性 60代 ブラジル籍 永住者)
- ・町で知らない人に脅された。犯人が見つかっていないので不安だ。
(女性 20代 中国籍 留学)
- ・周りで、財布がなくなったときに疑われた。
(女性 30代 フィリピン籍 永住者)
- ・自転車で車とぶつかったときに、車の修理代を請求された。相手が恐かったので、お金を払いました。
(女性 20代 中国籍 留学)
- ・不動産屋さんから、ひどいことを言われた。入国管理局は、外国人を人間として接していない感じがする。
(女性 20代 中国籍 その他在留資格)
- ・バイト先で、ベテランの店員にあいさつしても返事がない。
(男性 20代 中国籍 留学)
- ・仕事の際に全員で作業に取り組んでいるのに、指導員は仕事をせずに他のことをしていた。
(男性 20代 中国籍 特定活動)
- ・こちらに原因が無いにも関わらず八つ当たりをされた。全く理解ができない。
(女性 30代 中国籍 研修)
- ・夫が私の子供を受入れず、また、外に働きに行くことも許さないため、子供の生活費に苦勞している。また、一日中家にいるよう要求するため、自由が奪われている。
(女性 30代 中国籍 日本人または永住者の配偶者)

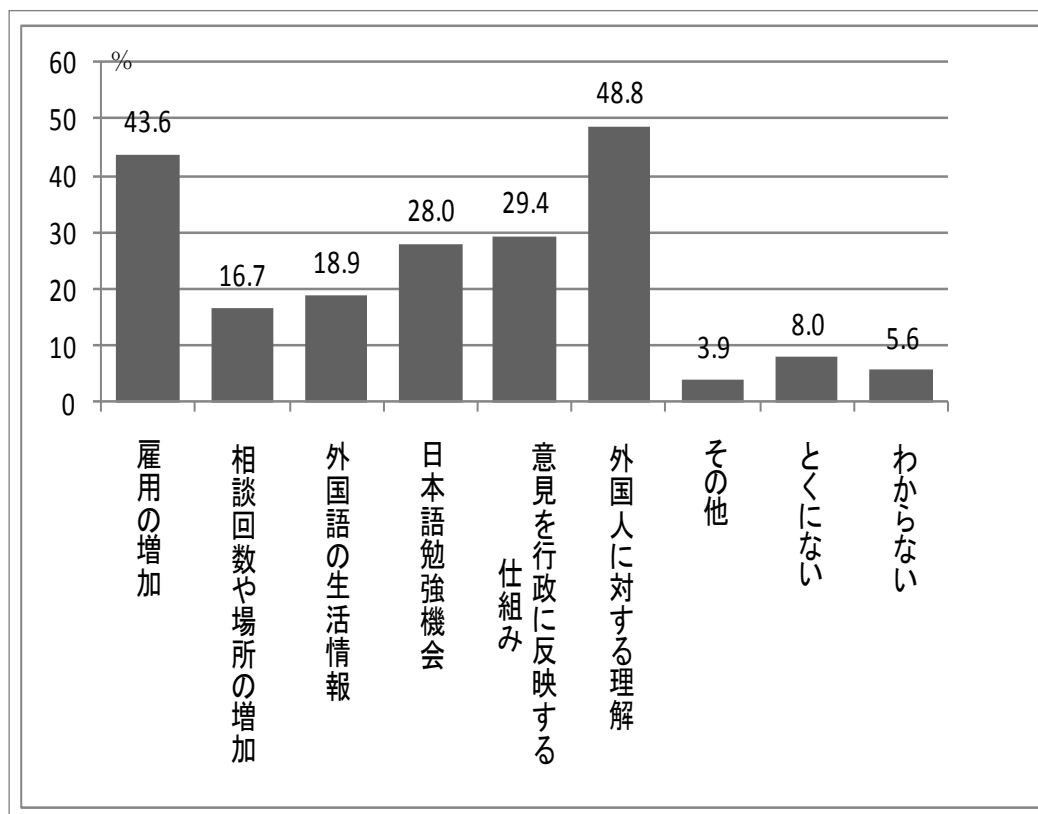
- ・日本語がうまく話せないため、職場の人にいじめられる。
（女性 50代 中国籍 日本人または永住者の配偶者）
- ・日本人が外国人をばかにする。
（男性 20代 中国籍 永住者）
- ・中国人に対する猜疑心を感じる。
（男性 20代 中国籍 研修）
- ・店内等で、盗みを疑うような、失礼な対応をされた。
（女性 20代 ブラジル籍 定住者）
- ・地域や学校での差別を感じる。
（男性 30代 ブラジル籍 定住者）
- ・騒音やゴミの問題。日本語能力の不足による学校での問題。文化・社会が違うために起こる仕事上の問題。公的機関の情報提供が不足していたり、また、職員が外国人の対応に不慣れなことなど、様々な問題を経験した。
（女性 40代 ブラジル籍 永住者）
- ・日本に来たころは、全く日本語が理解できなかった。日本人は、前もって教えてくれることがなく、後で批判するだけだった。
（男性 30代 ブラジル籍 永住者）
- ・上下関係。
（男性 年齢無回答 国籍無回答 永住者）
- ・人権問題。
（男性 年齢無回答 国籍無回答 定住者）
- ・トラブルの経験はない。
（女性 20代 フィリピン籍 家族滞在）
- ・普段は、日本人は外国人に対して寛容だが、ビジネスシーンでは、色々と難しく感じる。銀行口座をつくるのは非常に難しい。
（男性 40代 その他国籍 日本人または永住者の配偶者）

- ・田畑での野焼きをさせないように注意すべきだ。
(女性 60代 アメリカ籍 永住者)
- ・公立学校の先生の生徒への対応に違いがある。アメリカでは受け入れられていることが日本では受け入れられないし、その反対もある。
(男性 20代 アメリカ籍 定住者)
- ・布教活動をする人が毎週末訪れてくるのが煩わしい。彼らの宗教活動、信仰活動に参加するよう誘われた。
(男性 20代 その他国籍 定住者)
- ・過去 20 年間で世界は随分と変わったのに、日本、特に岡山はかなり孤立している。外国人に対する文化的理解も必要だが、人間レベルで人を受け入れることが、もっと重要である。
(女性 40代 その他国籍 永住者)
- ・思いやりのない運転者が多い。市街地で自転車やスクーターに乗るのは非常に危険だ。
(男性 40代 その他国籍 日本人または永住者の配偶者)
- ・うるさい車やトラックやバイクが多い。なぜ日本では違法にしないのか。
(男性 50代 イギリス籍 永住者)

9-4 外国人と日本人が地域の中で共生していくためには、何が必要だと思いますか？（あてはまるもの3つまでに○）

共生していくために必要なことは、「外国人に対する理解」（48.8%）、「雇用の増加」（43.6%）、「外国人の意見を行政に反映する仕組み」（29.4%）、「日本語を勉強する機会」（28.0%）が高めとなっている。

多文化共生に必要なこと (N=486)

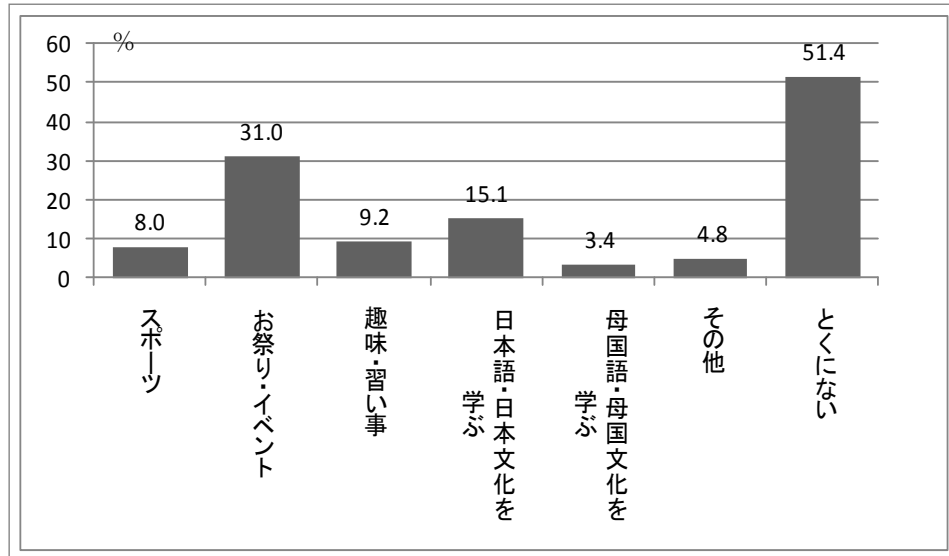


10 地域社会との関わりについて（地域社会）

10-1 あなたが地域で参加している活動がありますか？（あてはまるもの全てに○）

地域で参加している活動は、「お祭り・イベント」が多く31.0%となっているが、回答で最も多かったのは、「とくに地域活動に参加をしていない」であった（51.4%）。

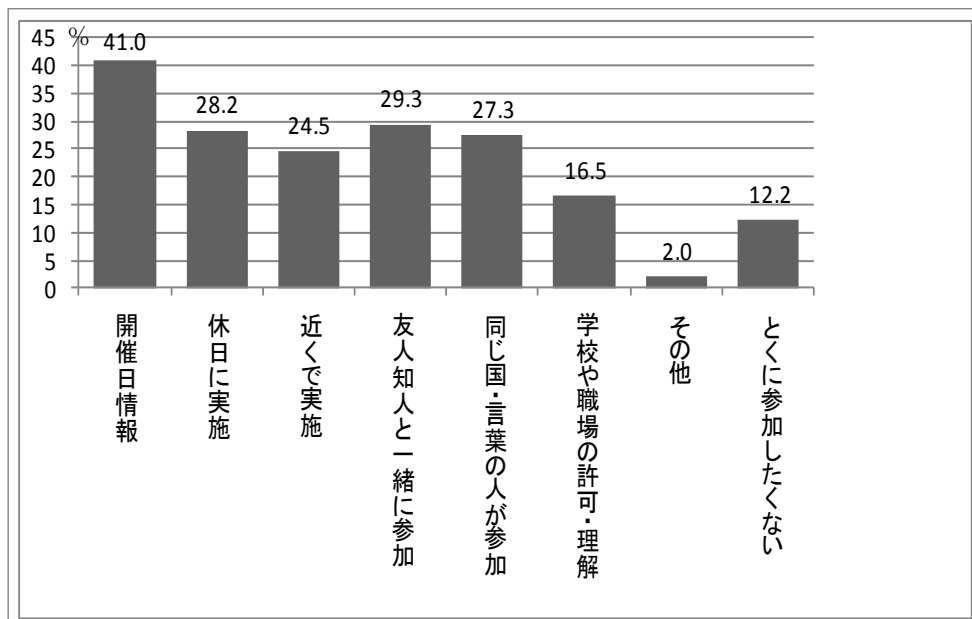
地域で参加している活動(N=477)



10-2 外国人が地域での活動に参加しやすくなるためには、どうすればいいと思いますか？（あてはまるもの3つまでに○）

地域での活動に参加しやすくするためには、「開催日情報の周知」（41.0%）が最も多く、「友人知人と一緒に参加」（29.3%）、「休日実施」（28.2%）、「同じ国・言葉の人が参加」（27.3%）が続く。

地域活動に参加しやすくする方法(N=461)

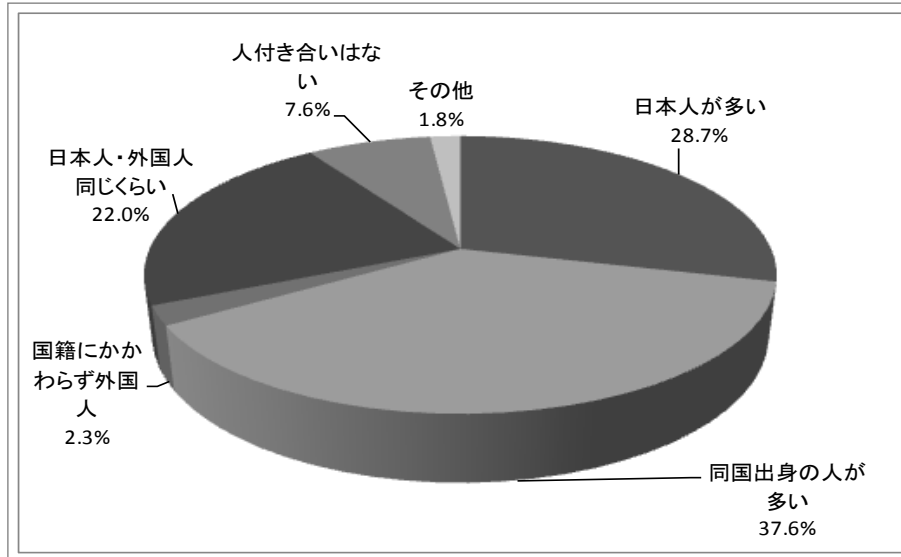


10-3 あなたが普段お付き合いしているのは主にどのような人ですか？

(1つに○)

普段付き合っているのは、「同国出身の人が多い」が37.6%で最も多い。次いで、「日本人が多い」は28.7%、「日本人・外国人が同じくらい」が22.0%となっている。

普段付き合っている人(N=487)

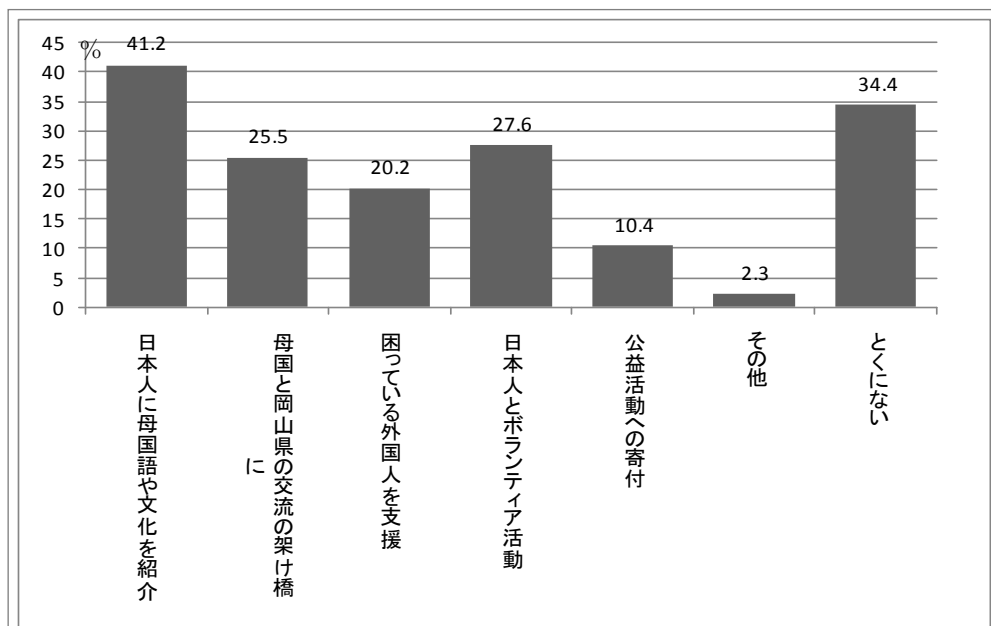


10-4 あなたが地域（岡山県）の国際化を進めるためにできる活動がありますか？

(あてはまるもの3つまでに○)

地域の国際化のためにできる活動は、「母国語や文化の紹介」(41.2%)が多く、「ボランティア活動」(27.6%)、「母国と岡山県の交流の架け橋になる」(25.5%)がこれに次ぐ。「とくにない」も34.4%ある。

地域の国際化にできる活動(N=471)

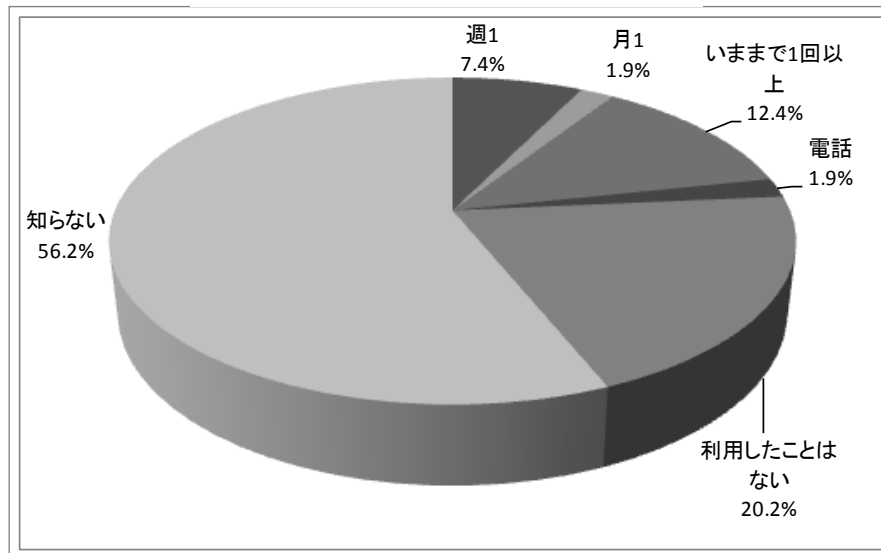


1.1 行政・外国人交流支援団体のサービスについて（行政等サービス）

1.1-1 外国人交流支援団体が実施している日本語教室や各種相談業務等のサービスを利用されたことがありますか？（1つに○）

交流支援団体が実施している日本語教室や各種相談業務等のサービスについては、「知らない」、「利用したことはない」という回答が合わせて76.4%となっており、利用頻度は高くない。

日本語教室等の利用状況 (N=475)

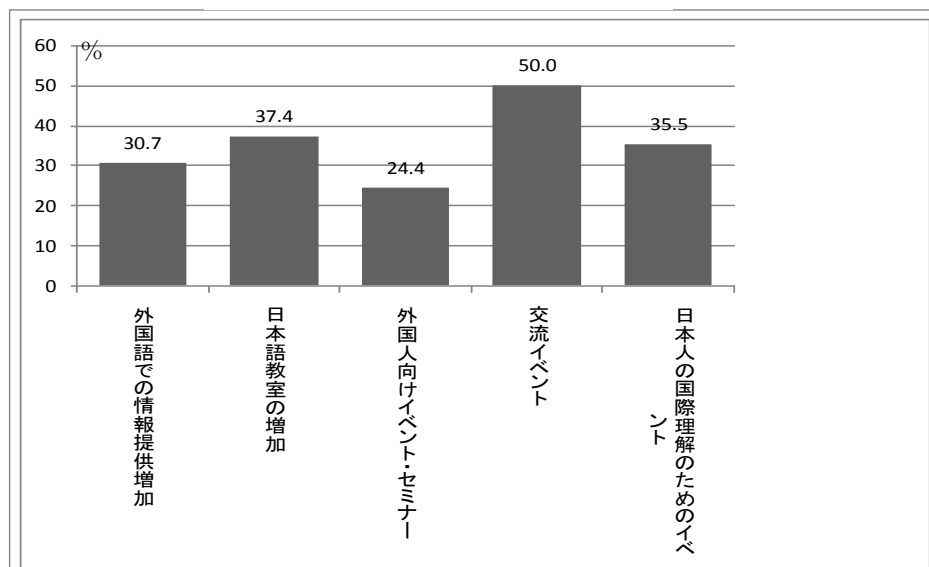


1.1-2 外国人交流支援団体にどのようなことを望みますか？

（あてはまるもの3つまでに○）

交流支援団体に望むことは、「交流イベント」（50.0%）や「日本人の国際理解のためのイベント」（35.5%）といったイベントの開催や、「日本語教室の増加」（37.4%）といった要望が多い。

交流支援団体への要望 (N=414)



11-3 県や市町村に行ってほしい行政サービスがあれば自由に書いてください

○コミュニケーション支援

例：行政・生活情報の多言語での提供、生活相談窓口の設置、日本語教室の開催など

- ・年金や税金、保険などについて、わかりやすく説明してくれるセミナーを開いてほしい。
(女性 20代 ブラジル籍 定住者)
- ・外国人と日本人が交流できる掲示板、例えば、△△語の勉強会開催、○○料理教室、
■ ■さんのホームステイなどを設置してほしい。
(男性 40代 韓国・朝鮮籍 留学)
- ・家庭ごみの収集日や方法を中国語、韓国語、英語などで案内してほしい。
(男性 30代 インドネシア籍 日本人または永住者の配偶者)
- ・子どもが日本語を勉強できる場所がほしい。
(女性 30代 中国籍 日本人または永住者の配偶者)
- ・外国人のためのコミュニティセンターの開設。商工会議所とタイアップしたビジネスイベントや外国人学生のジョブワークショップの開催。現地企業と国際ビジネスに関するディスカッションの実施。定期的な日本語ボランティアと外国人との交流の実施。自動車教習所が英語で受講できたり、免許試験も英語でしてほしい。
(女性 20代 その他国籍 日本人または永住者の配偶者)
- ・生活全般についての相談窓口の設置が地域の活性化につながる。
(女性 40代 その他国籍 永住者)
- ・証明書の発行をインターネットでできるようにしてほしい。市や県のホームページをわかりやすいように工夫してほしい。特に税金、年度末の確定申告等の行政サービス部門をわかりやすく説明してほしい。
(女性 40代 韓国・朝鮮籍 永住者)
- ・法律が、国によって大分違うので、法律に関する相談をサポートしてくれるサービスがほしい。
(女性 20代 中国籍 留学)

- ・結婚したら日本人と同じ様にしてほしい。免許を外国人にわかりやすい言語でお願いしたい。
(女性 30代 中国籍 日本人または永住者の配偶者)
- ・日本語を学ぶ機会と場所を提供して、研修生がさらに便利に勉強できるようにしてほしい。
(女性 20代 中国籍 研修)
- ・週あるいは月ごとに交流会を開いてほしい。外国人向けの就職・医療・住宅・教育などの情報誌を配ってほしい。
(男性 20代 中国籍 留学)
- ・市の国民健康保険の説明書について、英語が併記されていないのは、日本語が分からない人々にとって、大変困る。
(女性 20代 中国籍 留学)
- ・外国人に日本語を勉強する機会を増やしてほしい。
(女性 20代 中国籍 家族滞在)
- ・外国人に関する法律や施策に関する通知をタイムリーに外国語の掲示などで行ってほしい。また、保険や安全面での問題などの通知も行ってほしい。
(男性 20代 中国籍 研修)
- ・情報をたくさん配布してもらえると助かる。日本に長い間暮らしてきたが、一度も情報の提供を受けたことがない。
(女性 30代 韓国・朝鮮籍 日本人または永住者の配偶者)
- ・外国の子どもがいる学校に日本語教室を設けてほしい。
(女性 40代 韓国・朝鮮籍 その他在留資格)
- ・イベント、ショー、劇、映画、展示会、祭り等の県の行事を在住外国人にも公表してほしい。
(男性 20代 ブラジル籍 その他在留資格)
- ・病院や学校に付き添ってくれる人がいてくれたら助かる。
(女性 30代 ブラジル籍 定住者)

- ・外国人と県・市など行政機関をつなげるコミュニケーションのパイプがあれば助かる。例えば、各機関の「ホームページ」（ポルトガル語）で情報、相談窓口、案内、など。
（女性 40代 ブラジル籍 永住者）
- ・いま住んでいる地域には市役所に通訳がいないため、なにか手続が必要なとき、毎回、非常に困っている。週一回でもいいから通訳を配置してほしい。
（男性 40代 ブラジル籍 定住者）
- ・岡山に日本語学校を建ててほしい。
（女性 30代 フィリピン籍 在留資格無回答）
- ・家の近くに日本語学校がほしい。
（女性 50代 フィリピン籍 定住者）
- ・資格取得のための勉強の情報がほしい。
（女性 40代 フィリピン籍 永住者）
- ・中国地方の各都市に無料の日本語教室がほしい。
（男性 40代 フィリピン籍 日本人または永住者の配偶者）
- ・医療施設に関する情報に英語でアクセスし、英語を話せる医者をもっと探したい。
（女性 20代 その他国籍 その他在留資格）
- ・トラブルに巻き込まれないように、法令等に関しての説明してくれるセミナー等を外国人のために3ヶ月に1度は開催してほしい。
（女性 30代 その他国籍 家族滞在）
- ・病院や地方自治体（市役所、税務署など）において、英語表記での説明をお願いしたい。
（男性 50代 イギリス籍 永住者）

○生活支援

例：居住、教育、労働環境、医療・保健・福祉、留学生支援、人材育成など

- ・住居関係で保証人の必要ない物件情報がほしい。外国人向けの住居や前金の要らない物件情報が提供される機関があれば助かる。
（男性 30代 韓国・朝鮮籍 その他在留資格）

- ・新しい留学生には、医療保険、国民年金、行政などについて、パンフレット等配布するだけでなく、詳しい説明をしてほしい。
 (女性 30代 韓国・朝鮮籍 その他在留資格)
- ・通訳など母国語を生かせる仕事を紹介してほしい。
 (女性 20代 中国籍 永住者)
- ・子育て支援を充実してほしい。
 (女性 40代 韓国・朝鮮籍 永住者)
- ・不景気で、外国人留学生が、アルバイトを探すことがとても難しい。生活費や学費など困っている人が多いので支援してほしい。
 (女性 20代 中国 留学)
- ・外国人のための仕事の情報をもっとたくさん提供してほしい。仕事の機会をもっと増やしてほしい。日本人との給与の格差をなくしてほしい。
 (女性 30代 インドネシア籍 永住者)
- ・市や県などが公的な仕事を外国人に用意してほしい。会社の採用枠に外国人専用のものを用意してほしい。
 (男性 30代 その他国籍 日本人または永住者の配偶者)
- ・外国人向けの職業紹介所を増やしてほしい。
 (女性 20代 中国籍 留学)
- ・日本人と結婚した困りごとを抱えている外国人女性がたくさんいるので、相談するところがほしい。また、選挙に参加したい。税金や保険料もちゃんと払っているのに。
 (女性 20代 フィリピン籍 永住者)
- ・外国人留学生の生活に対して支援してほしい。また、外国人留学生と日本人の間でコミュニケーションを取ることのできる場所がほしい。
 (女性 20代 中国籍 留学)
- ・日本での生活で困ったときに助けてくれるシステムがほしい。住民税や年金などを安くしてほしい。
 (女性 20代 中国籍 就学)

- ・外国人専用のハローワークがあったら助かる。
(女性 30代 フィリピン籍 永住者)
- ・外国人に対して、いろいろな支援をしてほしい。
(女性 20代 中国籍 留学)
- ・外国人をサポートする行政サービスを県や市町村が提供してほしい。例えば、経済的に困ったときに、金銭的援助あるいはアルバイトの紹介などを行って貰いたい。
(男性 20代 中国籍 特定活動)
- ・日本で働く外国人労働者に対する労働法の周知と監視を高めてほしい。
(男性 20代 中国籍 研修)
- ・子どもの養育費が高い。中国語での運転免許試験がない。中国人のためのサービスを向上してほしい。県営住宅の抽選倍率が高い。住宅に関する問題を解決してもらいたい。
(女性 20代 中国籍 日本人または永住者の配偶者)
- ・外国人の仕事の機会を広げてほしい。
(女性 30代 中国籍 日本人または永住者の配偶者)
- ・保育園を無料にしてほしい。
(女性 30代 中国籍 永住者)
- ・もっと労働法に関する情報がほしい。
(女性 20代 ブラジル籍 定住者)
- ・いじめに関して、もっと学校を監視するべきだ。
(男性 30代 ブラジル籍 定住者)
- ・地域に住む外国人への情報をもっと望む。子どもは障害をもっているためどこに入学させたらよいか最初分からなかった。岡山にもそのための学校があると知って入学させた。
(男性 50代 ブラジル籍 永住者)
- ・ポルトガル語での住宅相談窓口。
(男性 30代 ブラジル籍 永住者)

- ・自分の家族に日本でのビザと仕事を与えてほしい。
(男性 40代 フィリピン籍 永住者)
- ・外国人の生活を改善するためのセミナーを開催してほしい。外国人が雇用に関する権利を知るために日本の労働法について説明してほしい。
(女性 20代 フィリピン籍 永住者)
- ・保育園の数はもっと必要である。岡山県には何らかの形での外国人代表者が県政のメンバー等として参加する必要がある。
(男性 30代 イギリス籍 日本人または永住者の配偶者)
- ・特に労働者の権利を知るための英語でのサービスをしてほしい。
(性別無回答 20代 アメリカ籍 定住者)

○多文化共生の地域づくり

例：多文化共生の啓発、イベントの開催、地域社会への参画など

- ・県や市町村でお祭りをしてほしい。ずっと岡山に住みたい。
(男性 20代 ベトナム籍 研修)
- ・外国の文化を紹介したり、外国語を勉強するチャンスをつくってほしい。
(女性 40代 中国籍 留学)
- ・日本はいい国だが、外国人に対して差別が深い国だ。改善してほしい。
(男性 20代 中国籍 その他在留資格)
- ・外国の祭りを開催し、日本人に紹介してほしい。
(男性 20代 その他国籍 その他在留資格)
- ・外国人が集まってお話できる場や機会等設けていただきたい。
(女性 30代 中国籍 日本人または永住者の配偶者)
- ・岡山に在住している中国人と一緒に生活できる人と知りあいたい。一緒に暮らすことで、より早く日本の生活・文化・規則などを知ることができ、また楽しく安心して暮らせる。
(女性 30代 中国籍 日本人または永住者の配偶者)

- ・雇い主が研修生に対して自由の制限をしないでほしい。
(女性 20代 中国籍 その他在留資格)
- ・国際文化の日や展示会を年1回、開催してほしい。
(男性 40代 その他国籍 在留資格非公表)
- ・人々のコミュニティへの参加を向上するためには、岡山県の担当部署へのアクセスが容易であってほしい。
(女性 40代 その他国籍 永住者)
- ・日本の文化に興味がある(着物や茶道など)ので、教室がどこにあるのか教えてほしい。料金も安いほうがいい。
(女性 20代 インドネシア籍 日本人または永住者の配偶者)
- ・留学生の数が増えて、外国人の数が多すぎると地域住民によくないイメージを与える。交流会などを行って日本人と外国人の距離を縮めることが大切だ。
(女性 30代 韓国・朝鮮籍 留学)

○その他

- ・日本のプロ野球を観戦したい。ビリヤード、ボウリングなどスポーツイベントを開催してほしい。スポーツセンターを建設してほしい。家庭料理を食べられるようなサービスがほしい。
(男性 20代 インドネシア籍 研修)
- ・運転免許証の更新の簡素化。
(女性 20代 タイ籍 日本人または永住者の配偶者)
- ・電車をもっと遠くまで。例えば、岡山市の南部や北部まで。
(女性 20代 フィリピン籍 日本人または永住者の配偶者)
- ・日常生活に運転が必要なので外国人向けの自動車学校がほしい。
(女性 40代 フィリピン籍 永住者)
- ・税金が高い、安くして。
(女性 20代 中国籍 永住者)

- ・市民税が高い。就職場所が少ない。生活費が高い。
(女性 20代 中国籍 その他在留資格)
- ・選挙権がほしい。
(女性 40代 韓国・朝鮮籍 永住者)
- ・このアンケート調査を実施してよかったと思う。
(男性 30代 中国籍 日本人または永住者の配偶者)
- ・現在、主人の介護で、何もできない。
(女性 60代 アメリカ籍 日本人または永住者の配偶者)
- ・結婚したら永住権がほしい。
(女性 20代 中国籍 日本人または永住者の配偶者)
- ・岡山県の行政サービスは素晴らしい。
(男性 20代 中国籍 就学)
- ・岡山はとても綺麗で、海や山も綺麗だ。また、環境も清潔だ。
(女性 30代 中国籍 特定活動)
- ・岡山の海や山はとても綺麗だ。
(女性 30代 中国籍 特定活動)
- ・行政サービスに対してとても満足している。さらなる向上を望む。
(男性 20代 中国籍 留学)
- ・岡山県の企業が私達の町(中国)に会社を作りともに発展していくよう望む。私達、技能実習生の給料と残業を増やしてほしい。
(男性 20代 中国籍 研修)
- ・外国人が日本に来る第一の目的は出稼ぎだ。第二の目的は日本文化の理解だ。私達にアルバイトなどお金を稼げる機会を与えてほしい。
(女性 年齢無回答 中国籍 研修)
- ・日本で働いた三年間の収入が少ない。実際の給与と国の規定には隔たりがある。
(男性 20代 中国籍 研修)

- ・今の生活に満足している。
(女性 40代 韓国・朝鮮籍 日本人または永住者の配偶者)

- ・生活には、満足している。
(男性 50代 フィリピン籍 日本人または永住者の配偶者)

- ・全てのレストランや公共の場を禁煙にしてほしい。
(女性 50代 アメリカ籍 永住者)

- ・県北でビザの申請や更新ができると助かる。
(男性 20代 イギリス籍 日本人または永住者の配偶者)

- ・外国人に対する税金やファイナンシャル・プランニングに関する情報がほしい。
(女性 30代 その他国籍 永住者)

- ・行政の対応は非常に良い。
(男性 40代 その他国籍 日本人または永住者の配偶者)

- ・在住外国人のニーズを知るためには、本人に尋ねることだ。私たちは、どこに行けば情報を入手できるのか分からないので、現状に甘んじている。こうしたアンケート調査を年に1度実施するべきだ。
(男性 40代 フィリピン籍 その他在留資格)

12 自由意見

○コミュニケーション支援

例：行政・生活情報の多言語での提供、生活相談窓口の設置、日本語教室の開催など

- ・日本の学校で教育を受けて育った外国人は日本語能力が高いが、そういった人は私を含め同じ国の外国人を支援するボランティア活動に関心があまりない。ボランティア＝無償ということも理由の一つだとは思いますが、日本で長く住んでいるため、日本人よりも同国の人達との方がコミュニケーションをとりにくいと感じることもある。外国人を支援する人材を増やすために、通訳や翻訳等の講習会や、日本語教室の反対の外国語教室も必要だ。
(女性 20代 ブラジル籍 定住者)
- ・日本に住んで3年目だが、日本人は優しくて、とくに問題はない。日本語が上手でないので、勉強したい。
(男性 20代 ベトナム籍 研修)
- ・日本の生活環境が大好きだ。日本人は、熱心で親切でやさしくて、感謝の気持ちでいっぱいだ。ただし、日本語能力が不足していると困ることが多い。
(男性 20代 中国籍 留学)
- ・私は、大学で6年間日本語を勉強しました。現在は、日本の生活にもなれてきました。もっと、日本語が上手になりたい。
(男性 20代 アメリカ籍 定住者)
- ・まじめに生活している人とそうでない人がいるが、相手の話によく耳を傾けてほしい。
(女性 40代 中国籍 日本人または永住者の配偶者等)
- ・日本語センターがない。遊ぶところが少ない。
(男性 20代 ベトナム籍 研修)
- ・田舎は日本語の教室が全然ない。日本語を勉強したいが、一人では難しい。
(女性 20代 中国籍 日本人または永住者の配偶者等)
- ・外国人向けの仕事の情報提供や相談を増やしてほしい。
(女性 20代 中国籍 その他在留資格)

- ・外国人にとって大学を選ぶことは大変だ。外国人支援団体で大学のことを相談できると助かる。
 (女性 20代 中国籍 就学)
- ・日本に来て半年が経ち、この環境と生活がとても気に入っている。この一年で日本語をマスターできればうれしい。
 (女性 20代 中国籍 研修)
- ・日本語の勉強ができる場所を見つけたい。仕事をしながら独学するのは、難しい。最初に何から勉強すればいいのか分からない。
 (女性 20代 中国籍 研修)
- ・日本語をマスターしたいので、倉敷市に外国人が日本語を学べる場所がいくつかほしい。また、早く永住権を手に入れたい。永住権が無いと保険などをかけることができない。それと、内職がしたい。夫は年老いており健康上の問題もあり、私は言葉の壁がある。どこに行けば仕事が見つかるのか分からず、困っている。金銭面で夫に頼っているが、自分で自分の面倒を見られるようになりたい。何かしらの援助を望む。
 (女性 50代 中国籍 日本人または永住者の配偶者等)
- ・誰かに日本を教えてもらいたい。
 (女性 20代 中国籍 研修)
- ・日本人との交流を通じて日本語を上達させ、仕事の能率を高めたい。
 (女性 20代 中国籍 研修)
- ・近くに日本語学校ができてほしい。日本語が話せないととても不便であり、仕事も見つからない。また、誤解を生む原因となる。
 (女性 30代 中国籍 永住者)
- ・日本語が上手くなく日本文化に慣れていない外国人にとって、日本での生活で一番の問題は医療だ。中国語あるいは外国語対応の窓口を増やしてほしい。
 (女性 20代 中国籍 家族滞在)
- ・会社には外国人の日本における言葉の問題をもっと理解してほしい。研修生は、日本語を勉強する時間が短く、本で学ぶ日本語と実際が違うため、日本人との交流の最大の障害となっている。もし可能ならば研修期間を延長してほしい。
 (男性 年齢無回答 中国籍 研修)

- ・日本語が分からない。難しい。
 (女性 30代 中国籍 日本人または永住者の配偶者等)
- ・もっと日本人と会話ができる場があればいい。そうすれば日本語も上達できるし、習慣など、日常の疑問やお互いに興味のあることを話し合い、もっと分かり合える。
 (男性 50代 ブラジル籍 定住者)
- ・政府は、もっと外国人が日本語を身につけるようにすればいいと思う。わざわざ外国語で案内をするよりも、日本語教室や家庭教師などの提供するぐらいのことを検討したほうがいい。
 (男性 30代 ブラジル籍 永住者)
- ・生活には困っていないが、日本人とのコミュニケーションに困っている。ありがたいことに日本人が私を分かろうと努力してくれる。時間があれば、日本語を学びたい。日本人との交流とコミュニケーションを磨きたい。
 (女性 30代 フィリピン籍 永住者)
- ・英語のような共通語があれば、外国人と日本人の間の橋渡しになってお互いの関係が良くなる。これは行政の未来のためによく考えてほしい。無料の日本語講座も同じ結果を期待できる。
 (男性 40代 フィリピン籍 日本人または永住者の配偶者等)
- ・どのような行政サービスがあるのかを知りたいので、外国人登録手続き時に案内書を配るのが良い。
 (男性 20代 その他国籍 定住者)
- ・平日は仕事があるので日曜日に初級レベルのクラスがあってほしい。日本語を上手に話せるようになりたい。
 (男性 20代 その他国籍 研修)
- ・自分で日本語を話せるようになりたい。特に毎日センターで日本語を勉強したい。
 (女性 20代 その他国籍 研修)
- ・新しい病院が完成した時、病室や病棟のサインは全て日本語だったが、道順案内などを外国人にわかるような表記で掲示するよう提案し実行された。岡山市のほとんどの公共の場所や私的な場所も後に続くことを望む。ごみの処理に関する詳細な指示や情報が必要だと思う。例えば、発泡スチロールのパックは可燃ごみなのか、壊れた電球は特別ゴミなのか不燃ごみなのか可燃ごみなのか。近所の日本人に聞いて

てみたが、彼らも分からないと答えた。

(男性 40代 フィリピン 那他在留資格)

○生活支援

例：居住、子育て・教育、労働環境、医療・保健・福祉、留学生支援、人材育成など

- ・子どもに、早く集団生活させたいですが、地域の保育園に入れることがむずかしくて、困っている。
(女性 30代 中国籍 日本人または永住者の配偶者等)
- ・永住権がない外国人は、返済能力があっても住宅資金の融資が受けられない。ずっと晴れの国に住み続けたいが、家を買えなくて残念だ。
(男性 30代 中国籍 那他在留資格)
- ・将来の生活や年金の問題が不安だ。
(女性 20代 中国籍 日本人または永住者の配偶者等)
- ・国民健康保険になぜ外国人が加入しなくてはいけないのか、わからない。
(男性 30代 中国籍 留学)
- ・国民保険の保険料が少し高い。留学生はバイトしているが、いろんな費用がかかるので、保険の割引をしてほしい。
(男性 20代 中国籍 留学)
- ・一年間の研修生活はもうすぐ終わるが、将来、日本で就職したい。どうしたらいいのか。
(女性 20代 中国籍 研修)
- ・日本が不景気のため、多くの人の生活が大変だ。日本の方だけでなく、外国人の方も助けてほしい。
(男性 20代 中国 留学)
- ・子どもを保育園に入園させたいけど、私しか仕事をしていないため、入園できない。子どもが日本語を覚えられない。特例はないのか。
(女性 30代 中国籍 日本人または永住者の配偶者等)

- ・以前、深夜に赤ちゃんの具合が悪くなり、小児科救急へ行く前に「#8000」（小児救急電話相談）へ電話したのですが、救急ではないと断られた。病院に行くべき病気の程度がわからない。深夜など、救急でなくても相談できるホットラインサービスを作ってほしい。

（女性 20代 韓国・朝鮮籍 在留資格無回答）
- ・インターナショナルスクールをもっと増やしてほしい。

（女性 20代 その他国籍 日本人もしくは永住者の配偶者）
- ・留学生は週28時間働くことができ、年間120万円くらいになるが、95万円を超えたら国民健康保険料を月5千円～1万円払わなければならない。これはすごく矛盾だし、留学生にとっては大変だ。基準は同じようにしてほしい。

（女性 30代 中国籍 留学）
- ・今、日本で外国人がアルバイトを探すことは難しい。

（女性 20代 中国籍 留学）
- ・今まで、工場などで働いていたが景気が悪くなり仕事がなくなった。多少日本語もできるので、他の業種にチャレンジできる機会がほしい。母国だと医療関係や会計等ができて、日本語の壁が大きく、就職できない。研修期間があればうれしい。

（女性 50代 その他国籍 日本人または永住者の配偶者等）
- ・最低賃金を引き上げてほしい。私立高校の学費が高すぎる。

（女性 30代 フィリピン籍 永住者）
- ・日本人と同じでないから国民年金は払いたくない。

（女性 30代 中国籍 日本人または永住者の配偶者等）
- ・日本で数年住んでいるが、不動産業者で部屋を借りるとき、外国人だから拒否されたことが何回もあった。もっと外国の風俗や習慣を勉強し、理解してもらいたい。

（女性 20代 中国籍 留学）
- ・研修生が、土曜日や休日でもサービス出勤をしている。

（男性 20代 中国籍 研修）

- ・家賃が高い。外国人労働者の日本での賃金はとても少ない。また、研修雇用期間を5年に延長してほしい。日本で十分に稼いだ後に母国に戻りたい。その他、インターネットの回線を設置してもらい、家族と連絡を取り、日本で安心して仕事を続けたい。

(女性 30代 中国籍 研修)

- ・留学生に日本人と交流する機会を与えてほしい。学校には多くの留学生がいるが日本人の学生はとても少ないため、学んだ日本語を利用することができない。そのため、日本語のヒアリングや読み書きは上達するのですが会話が上手にならない。

(女性 20代 中国籍 留学)

- ・日本に来て一年余りが経ち、生活にも慣れてきた。工場での仕事が忙しくなく残業も少ないため稼ぎもあまり多くない。工場で働く人の中にも、不公平があり、給料にも差がある。

(男性 20代 中国籍 研修)

- ・病院で仕事をして数年が経ち、各種医療設備の修理技術はほぼ問題なくなったが、今の契約では普通の会社員に比べて給与やボーナスがとても少ない。

(男性 40代 国籍無回答 永住者)

- ・日本は高度な文明国家であり、国民全体の素質も高く人々はとても友好的だ。しかし、外国人が日本で仕事をする場合はとても難しい。楽な仕事を求めているわけではないが、一般的な仕事は見つけることができず、きつくて汚く時間が不規則な仕事にのみ外国人が雇われる。もし、私が日本人なら、外国人は考えの方の違いや言葉の問題があるため、まず日本人を雇うと思う。このような状況にある外国人に仕事が見つかりやすくなるように、国際交流センターと図書館に外国人専用の職安を設置してほしい。

(男性 40代 中国籍 永住者)

- ・夫が日本人だと日本の習慣に従わないといけないと思ってしまうが、学校行事のため休みを取れば仕事を失うのかもしれないというリスクがあって休暇を頼むこともできないのは納得できない。外国人も差別なしに同じ権利を持ちたい。

(女性 40代 ブラジル籍 日本人または永住者の配偶者等)

- ・たくさんの行政機関が外国人に仕事を見つける手助けをしてほしい。

(女性 20代 フィリピン籍 日本人または永住者の配偶者等)

- ・留学生のためのカウンセリングデスクや留学生のための低価格住宅が準備されるべきである。

(男性 40代 その他国籍 留学)

- ・外国人が日本で雇用され、仕事の収入によって我々の生活水準が安定するように、就職の機会が増えるとありがたい。

(女性 30代 その他国籍 家族滞在)

○多文化共生の地域づくり

例：多文化共生の啓発、イベントの開催、地域社会への参画など

- ・周りの中国人と知り合う機会がないので寂しい。また、日本人とも馴染みにくい。

(女性 30代 中国籍 永住者)

- ・外国人との交流を深めるイベントをもっとたくさん企画してほしい。

(女性 30代 インドネシア籍 永住者)

- ・外国人の文化と習慣に対して、日本人の理解を深めてほしい。

(女性 20代 中国籍 研修)

- ・岡山県がより国際的な外国人にとって住みやすい都市になってほしい。

(男性 30代 その他国籍 日本人または永住者の配偶者等)

- ・近所の日本人と仲良くしたいですけれども、なかなか仲良くできない。外国人の地位が上がってほしい。

(男性 20代 中国籍 研修)

- ・外国人の意見を取り入れる取り組みは大変すばらしい。一方、外国人にも日本国内で暮らすためのモラル、文化等を知る必要があると思う。日本人から見た外国人に対するイメージを聞き、その話で出た様々なことをどのように解決していけるかを日本人と外国人が心を開いて話し合いよい方向に行けるようにしたい。国際化と言っているが外国人は日本で生活しているので日本人の生活、文化などをこわさず、日本社会にうまく溶けこむべきだ。

(女性 40代 韓国・朝鮮籍 永住者)

- ・岡山県で有益な行事・体育活動などを行ってほしい。また、外国人との交流イベントを行い、両国の架け橋を築いてほしい。

(女性 20代 中国籍 就学)

- ・日本人と交流を深める機会をもっと多く与えてほしい。また多くの日本人の友人を作りたい。
(男性 20代 中国籍 その他在留資格)
- ・生活面する上で、生活習慣や文化の違いから、家族とトラブルがある。日本人はもっと外国人の生活習慣を理解し、外国人を手助けするように望む。
(女性 30代 中国籍 日本人または永住者の配偶者等)
- ・日中両国の民間人の交流が高まり、異国で暮らす中国人に対する理解を深めてほしい。日本と中国は隣国であり、昔から友好関係があった。日本で暮らす中国人は自尊自愛と同時に、日本の風習や習慣を尊重し、法規を遵守しなければならない。私は日本が大好きでここは私の第二の故郷だ。
(男性 30代 中国籍 家族滞在)
- ・外国人の差別をやめてほしい。
(男性 30代 インドネシア籍 その他在留資格)
- ・日本の差別社会は世界で一番深い。
(男性 20代 中国籍 その他在留資格)
- ・中国から来た留学生だ。日本で先進的な技術とその理念を学びたい。学習や交流を通して、今後の日中関係の架け橋になりたい。両国国民の相互理解を深め、両国の協力を更に高めてもらいたい。
(男性 20代 中国籍 留学)
- ・周りの日本人の80%親切にしてくれるが、ときどき差別がある。日本人と外国人が同じ会社に求職に行くと必ず日本人を採用する。公平にしてほしい。
(女性 30代 中国籍 日本人または永住者の配偶者等)
- ・個人的な感想だが、日本人は団結を好みますが日本以外の文化・生活習慣や他の国の物事を受入れず、とても内向的で交流を好まない。また、自分を基準として外国人を推量する。交流はとても大切なものであり、このような古い考え方を打ち破り、新しいものを受入れるべきだ。
(女性 20代 中国籍 留学)
- ・中国人と日本人の交流の機会を増やし、相互理解と助け合いを高めてほしい。
(女性 30代 中国籍 特定活動)

- ・多くの日本人の心の中に排他的感情があるため、外国人が本当の意味で日本社会へ溶け込むのは難しい。
 (男性 20代 中国籍 就学)
- ・日本の医療費がどうしてもこんなに高いのかわからない。負担が大きい。また、日本人とたくさん交流できる行事があるのかどうか気になる。外国人にもたくさんの情報を提供してほしい。
 (女性 20代 韓国・朝鮮籍 留学)
- ・日本人と外国人が共に生きていくために日本文化や互いの文化をよく知るべきですが、都会とは違い、岡山には何だかわからないあたたかいものがある。もっと岡山で暮らしてみたいが、なかなか仕事が見つからない。岡山はとても住みやすい良いところだと思う。
 (女性 20代 韓国・朝鮮籍 留学)
- ・小学校で韓国の舞踊と楽器を教え、舞踊教室で一般人に舞踊を教えているが、より範囲を広げ、ほかの場所でも教える場を与えていただき、韓国伝統芸術を継承発展させたい。
 (女性 40代 韓国・朝鮮籍 永住者)
- ・日本には一般的に差別は多い。行政が何もしなければこの文化は変わらない。子供が公立学校に通っていたころ、同級生から「日本人じゃないから、母国に帰ればいい」と言われて、とても悲しい思いをした。いつか帰国したとき、日本の悪い思い出を持って帰りたくない。
 (男性 30代 ブラジル籍 定住者)
- ・外国人は日本の文化と習慣を尊敬してほしい。外国人同士がプライドを持ってぶつかっている。お互いに理解し合ってほしい。
 (女性 40代 フィリピン籍 永住者)
- ・外国人を平等に扱ってほしい。私たちの意見を聞きながらそれを尊重し、大事にすることを願っている。
 (女性 30代 フィリピン籍 永住者)

○多文化共生の体制整備

- ・行政機関の外国人に対する配慮にはとても感謝している。
 (女性 20代 ブラジル籍 定住者)

- ・各市役所で在住外国人が日本での生活に慣れ親しむために、習慣、義務や権利、地域での協力や福祉、法律、税金、また日本語や日本文化などの講習を受けさせるプログラムがあれば、ある程度外国人の問題を解決することができる。岡山県でこのようなアンケートに答えるのは二回目だ。外国人の要望に応えようとする姿勢はとてもうれしいが、本当に助けを必要としている人に届いていないのが現状だ。例えば、岡山国際交流センターのサービスなど。国際交流センターや岡山市、倉敷市、津山市、総社市等々の活動をもっと確実に伝えてほしい。お互いのためにもできるだけの協力をしたい。

(女性 40代 ブラジル籍 永住者)

- ・差別の被害にあった外国人が政府や県政に訴える簡単な方法ができるべきである。日本に10年ほど住んでいるが、地方行政の業務に関して意見を聞かれたのはこれが初めてだ。在住外国人は時に、意見を言えない、という気分になる。これは素晴らしい第一歩である。今後、岡山県からもっと連絡がくるのを楽しみにしている。

(男性 30代 イギリス 日本人または永住者の配偶者等)

○その他

- ・もう少し簡単に入国できるようになったら、親戚や友人が来日できる。

(女性 40代 タイ籍 永住者)

- ・選挙権を与えてほしい。

(男性 40代 その他国籍 日本人または永住者の配偶者等)

- ・このままで日本は十分いい。外国人に対しても。

(男性 20代 中国籍 留学)

- ・行政機関で、外国人登録証明書が身分証として認定してもらえず、パスポートを要求される場合がある。

(女性 30代 韓国・朝鮮籍 その他在留資格)

- ・永住者に選挙権を与えるべきだ。

(男性 50代 国籍非公表 在留資格無回答)

- ・研修期間を3年から5年に延ばしてほしい。

(女性 30代 中国籍 研修)

- ・岡山に留学して嬉しい。環境もきれいだし、交通も便利だ。日本語教室で働いているが、日本人で手伝ってくれた優しい人も多い。
 (女性 20代 中国籍 留学)
- ・特に言うべきことはない。今回の外国人の生活についてのアンケート調査は、よかった。
 (女性 20代 タイ国籍 研修)
- ・日本の国家資格を取ったら、日本人と同じように就職できる入管法を作ってほしい。
 (男性 40代 中国籍 その他在留資格)
- ・岡山県、頑張れ。中国〇〇省〇〇市と交流してほしい。教育、都市環境、経済、文化、歴史、民間市民団体の方面で交流ができる。
 (男性 20代 中国籍 留学)
- ・岡山市では近年、外国人の数が増え続けている。
 (女性 20代 中国籍 日本人または永住者の配偶者等)
- ・来日後、家族との連絡をとるためパソコンを購入したが、会社がインターネットの回線を設置してくれない。インターネットカードを使っているが回線状況が悪い。
 (女性 30代 中国籍 研修)
- ・家族と連絡を取るためにインターネットの回線を設置してほしい。
 (女性 20代 中国籍 研修)
- ・親族を訪問するためのビザを取るのに必要なものを教えてほしい。出産を迎え、身の回りの世話をしてもらうために家族に日本に来てもらうように手続きをしたのですが、なぜかビザが取れない。
 (女性 30代 中国籍 永住者)
- ・不便な山間部に住む外国人に対して、優待的な政策（例えばバスや電車などの交通機関の割引）を提供してほしい。
 (男性 20代 中国籍 研修)
- ・この「生活状況アンケート調査」は在住外国人の状況に対して配慮をいただいたもので、感謝している。諸問題について、最良の方法で解決できるよう望む。
 (女性 30代 中国籍 研修)

- ・ 仕事場の近くに何時でも運動できるような公共のバスケットコートがほしい。
 (男性 20代 中国籍 研修)
- ・ 個人の意見を述べる事ができて光栄だ。3年間の研修期間の間に、相応の労働報酬を得て、仕事の経験を積みたいと思っていましたが、世界同時不況が起こってしまいました。もし可能であるならば、貴国政府にビザの延長を行ってもらい、引き続き仕事をしたい。
 (男性 20代 中国籍 研修)
- ・ この3年間の感想はとてもたくさんある。日本はとても素晴らしい国ですが、会社はあまり良く無かった。もし次に日本に来る機会に恵まれたならば、良い社長にめぐり合いたい。
 (女性 20代 中国籍 研修)
- ・ 特に意見はありません。すべて満足しています。あなた方の配慮に感謝する。
 (女性 40代 中国籍 研修)
- ・ 公園に少しはあるが、バスケットコートを増やしてほしい。
 (女性 20代 中国籍 その他在留資格)
- ・ 日本には娯楽活動がない。
 (女性 30代 中国籍 研修)
- ・ 研修生だ。外国人が日本で電化製品を買った場合、1年の保証期間がつき、日本人の場合は5年間の保証期間がつく。とても高い修理費を支払っており、これらは研修生にとって、とても重い負担となっている。
 (女性 20代 中国籍 研修)
- ・ 留学生や学生が買い物をする際に税金を免除してほしい。消費税が高すぎる。
 (女性 20代 中国籍 就学)
- ・ 人々が余った野菜や果物、生活用品などを集める場所を設け、だれでも自由に取れるようにして、無駄遣いを減らしてほしい。多くの新鮮な野菜が捨てられているのは、とても無駄遣いだ。
 (男性 20代 中国籍 研修)
- ・ 給与面での改善を望む。
 (男性 20代 中国籍 研修)

- ・ 3年間日本で過ごし、もうすぐ帰国する。私に日本に来る機会を与えてくれた会社
 に大変感謝をしている。これからも仕事に励み会社に恩返しをしたい。
 (女性 30代 中国籍 研修)
- ・ 図書館の中国語の書籍をもっと増やしてほしい。現在、図書館にある書籍の多くは
 何年も前のものだ。定期的に更新を行い、外国人の文化生活を更に豊かしてほしい。
 (女性 20代 中国籍 家族滞在)
- ・ 月収に比べて税金が高い。
 (男性 30代 韓国・朝鮮籍 日本人または永住者の配偶者等)
- ・ 結婚して子供が生まれたら永住権を取得できるようにしてほしい。
 (女性 40代 韓国・朝鮮籍 定住者)
- ・ 津山から岡山まで行く路線バスについて考えてほしい。
 (女性 40代 韓国・朝鮮籍 日本人または永住者の配偶者等)
- ・ 岡山県の住民税は高い。
 (男性 50代 ブラジル籍 永住者)
- ・ 日本の行政機関がこのような調査をすることに感謝する。この調査はブラジル人コ
 ミュニティや他の外国人のためにも絶対に役立つと信じている。
 (女性 30代 ブラジル籍 永住者)
- ・ このような調査に答えられることができるのはすごくうれしい。外国人と日本人のた
 めに何か協力できたこと感じている。
 (男性 40代 ブラジル籍 日本人または永住者の配偶者等)
- ・ 簡単に、自分の親や家族が日本で短期滞在したり住んだりできるようにしてほしい。
 (男性 40代 フィリピン籍 永住者)
- ・ 出産したばかりで、運転免許が必要なため、合格するように助けてほしい。
 (女性 30代 フィリピン籍 永住者)
- ・ 自分の努力で、自分自身と社会環境が良くなって、喜んでいる。
 (女性 20代 フィリピン籍 日本人または永住者の配偶者等)

- ・日本人との関係を深める前にフィリピン人同士が一致団結することを願っている。フィリピン人を助けたいですが、誤解されやすいし、個人的問題を抱えているフィリピン人が多いため助けてあげられない。たくさんフィリピン人は同じ思いをしている。フィリピン人同士が一致団結したら、他の外国人と日本人が私たちを理解できると思う。（女性 20代 フィリピン籍 永住者）
- ・日本と岡山の方はやさしい。
（男性 50代 フィリピン籍 日本人または永住者の配偶者等）
- ・外国人は全員、日本の国と法律を尊重しなければならない。もし外国人が日本の法律を犯したなら即刻国外退去処分にするべきである。
（男性 70代 国籍無回答 その他在留資格）
- ・住んでいる所にインターネットがまだきていないので、生活がつまらない。
（男性 20代 インドネシア籍 在留資格無回答）
- ・日本には素晴らしい文化があるのだから、あまりアメリカ化しないでほしい。環境を保護して美しい日本を保ち、環境に対する配慮を高めて我々の地球を救ってほしい。
（女性 50代 アメリカ籍 永住者）
- ・調査について、大変ありがとうございました。
（男性 40代 その他国籍 日本人または永住者の配偶者等）
- ・在住外国人を助けるためにこの調査をしてきているのがとても嬉しい。
（女性 20代 その他国籍 その他在留資格）
- ・もっと多くのアシスタントの言語講師（ALT）を雇ってほしい。そうすれば学校の割り当てが少なくなる。学校の割り当てが少なければ、生徒とふれ合う時間が増え、良い関係が築ける。生徒というのは月に1度程度会う相手よりも信頼できる相手から多くを学ぶものである。
（男性 20代 アメリカ 定住者）
- ・岡山市には外国人による国際委員会があり、その委員会で岡山市の抱える問題に取り組んでいる。これは県も行う必要のあることだ。岡山県のあらゆる場所から人を集めて我々のコミュニティを一緒に改善する方法を探したい。これは素晴らしい調査である。こんな調査は長期間の岡山での生活で初めてである。この調査によって、岡山の新しい将来に向けて前進できることを期待する。
（女性 40代 その他国籍 永住者）

- ・市税を手頃な料金まで低くすべきである。
(女性 30代 その他国籍 永住者)
- ・交通に問題がある。私の住むエリアはバス停から遠すぎる。
(女性 30代 その他国籍 日本人または永住者の配偶者等)
- ・私に子どもができたなら、英語を話せる日本人あるいは他の外国人でも良いから、子どもが私以外と実際に英語を話せる機会があれば嬉しい。
(男性 20代 イギリス 日本人または永住者の配偶者等)
- ・大体の場合、日本は住みやすいところで人々は親切だと思う。私が感じるただ一つの問題は騒音公害のレベルだけである。
(男性 50代 イギリス 永住者)

IV 聞き取り調査実施概要

V 聞き取り調査結果

IV 聞き取り調査実施概要

1 調査対象

アンケート調査の調査対象以外の在住外国人やアンケート調査だけで把握できないニーズもあると考えられることから調査を補完するため、中国籍、韓国・朝鮮籍、ブラジル籍、フィリピン籍の方を対象とした聞き取り調査を実施する。

2 調査内容

- ① 在住外国人の抱える問題やニーズについて
- ② アンケート調査項目に関する意見等について
- ③ 多文化共生のために実施すべきことについて
- ④ その他意見

3 調査期間

平成21年12月～平成22年3月

4 調査方法

岡山多文化共生政策研究会（会員：岡山大学、岡山市、倉敷市、津山市、総社市、（財）岡山県国際交流協会、岡山県）の会員が意見を聴取した。

V 聞き取り調査結果（要旨）

1 韓国・朝鮮籍

- ・多文化共生に行政が取り組んでいることに対しては、評価したい。
- ・行政の取組はあくまでも国際交流が中心と考えている。
- ・特別永住者の歴史的経緯（入居などでの差別、無年金など）や現状（人数、内訳、生活実態等）を踏まえた取組が必要だ。
- ・出自を明らかにできない日本の社会風土がある。
- ・過去の差別問題やその気持ちを継承することが必要だ。
- ・ニューカマーとオールドカマーの生活環境や抱えている問題は違う。
- ・民族の誇りを持った人材を育成する民族教育の自負がある。
- ・教育や住居、就職、融資などでの差別が存在している。
- ・同胞の高齢者が集まる高齢者福祉施設の建設が進んでいる。
- ・高齢者が地域社会などでうち解けることができなく、孤立感を感じている。
- ・日本人と同様に、少子高齢化社会が進展している。
- ・母国に無関心な若者が多くなっている。
- ・民族のアイデンティティなど精神的な問題を抱えている人が多い。
- ・特別永住者の世代間の問題やニーズの違いがある。（言葉の問題など）
- ・生活する上での制度上の不備は、少なくなってきた。
- ・多文化共生社会の実現には、日本人と外国人とが協働することが重要だ。

- ・多文化共生施策を推進するには、自治体の中で組織を横断した連携が必要だ。
- ・行政だけでなく、地域コミュニティに委ねることや、在住外国人が地域コミュニティへ参画することが大切だ。
- ・幅広い分野の問題に対応するため、生活密着型の同胞組織体制が整備されている。

2 中国籍

- ・行政が在住外国人に対する問題意識を持っていることについて、評価している。
- ・不況で、中国人留学生の就職状況は大変厳しい。
- ・留学生への県の奨学金制度が廃止され困っている。
- ・高齢者は、民族意識が強く、差別を受けてきた歴史がある。
- ・研修生の問題（賃金、労働時間など）、国際結婚やDV、交通事故や病院などでの困りごとがある。
- ・留学生や研修生の増加は、日本の教育界や産業界の事情によるものなので、受入体制を整備してほしい。
- ・多文化共生のためには、日本人への中国語教育が必要だ。
- ・行政には、民間で対応できないようなことや緊急時、時間外（夜間、早朝）や閉庁日の対応をしてほしい。言葉の問題が一番大切だ、言葉のできる人を配置して欲しい。

3 ブラジル籍

- ・派遣会社を通じ、より待遇の良い職場を求めて、地域間を移動する傾向がある。
- ・日本語の聞き取りはできるが、話せない人が多い。読み書きもできない人が多い。
- ・景気のいい頃は、派遣会社に任せていたが、景気が悪くなり、自分で仕事を探すのに日本語が必要となってきた。
- ・日本語教室が大切だが、日本語しか話せない教師が多く、理解できなくて結局止めてしまう。
- ・雇用状況は、依然として厳しいが、帰国しても希望する仕事はないので、がまんしている状況だ。
- ・住宅の問題では、保証人のことや家賃が高いこと、外国人と言うことで断られたことを聞いている。
- ・保険・年金については、派遣会社に任せている場合が多く、加入していない人も多い。制度を知らないことも理由の一つだ。
- ・各種情報については、多言語でチラシなどで配布されるとありがたい。テレビは、言葉がわからない。
- ・各々の市町村によって、情報の周知の取組姿勢に差がある。国籍によって方法が違ってくるはずだ。
- ・外国人と日本人がふれ合えるイベントを開催してほしい。
- ・相談窓口では、生活保護や行政手続支援、仕事、住居の問題などの相談が多い。

4 フィリピン籍

- ・日本に研修生で来日することは、母国ではステータスとなる。
- ・妊婦が相談できる窓口や交流の場が少ない。
- ・外国人が住居を借りるときには、保証人の問題がある。
- ・保険や年金については、制度の周知不足もあり加入している人は少ない。
- ・災害情報などは、友人から友人へのメール送信で伝わっている。
- ・日本人の多くは優しく、トラブルはあまりない。
- ・アジア系の外国人とヨーロッパ系の外国人への日本人の対応の差がある。
- ・日本人と外国人の共生のためには、お互い様という気持ちが必要だ。
- ・行政は、相談窓口などではちゃんと対応してくれるが、相談窓口や日本語教室の場所の情報が外国人に届いていない。外国人登録窓口で、来日当初に必要な情報を提供して欲しい。
- ・日常会話は、日本文化を知るために必要だ。
- ・フィリピン籍にとって、漢字は難しい。役所での表札などにローマ字などを入れるよう工夫してほしい。
- ・子どもの言葉の問題について、学校にも配慮してほしい。
- ・日本人の配偶者での在留資格が多く、DVの問題がある。

VI アンケート調査票

あなたの生活についてのアンケート調査

2009年9月

岡山県

岡山県で生活している外国人の皆さまへのお願い

■このアンケート調査は、次の人を対象にしています。

- 岡山県内に外国人登録している人
- 20歳以上の人
- 1991年1月1日以降に日本に来た人

■目的は、皆さまの意見を聞いて、県や市町村の外国人支援策に生かすことです。

■回答は統計的に処理します。答えた内容は、プライバシーを守り、調査の目的以外には使
いません。あなたや家族に迷惑がかかることはありません。

■お忙しいとは思いますが、ご協力をお願いします。

【記入にあたって】

- アンケート調査票は、市町村のご協力をいただき、外国人登録原票から機械的に選んで送っています。
- 調査票が送られた本人が答えてください。なお、名前や住所を書く必要はありません。
- 調査票は、日本語と外国語の2種類が入っているので、分かりやすい方で答えてください。
- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。その他に答える場合は、()に内容を書いてください。
- 自由記述欄は、あなたが一番書きやすい言語で書いてください。
- 答えられない質問や答えたくない質問には、無理に答えなくてもいいです。
- 調査票は、同封の返信用封筒を使って、9月25日(金)までに、ポストに入れてください。
(切手は貼らなくていいです。)

【問い合わせ先】岡山県企画振興部国際課 (担当：沼本)

〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6
TEL:086-226-7283 FAX:086-223-3615

※お問い合わせは、恐れ入りますが日本語のできる方を通じてお願いします。

ちょう さ ひょう
調 査 票

【回答例】

・該当する番号を次のように○で囲んでください。

1. A ②. B 3. C

1. あなたご自身の^{じしん}ことについて

1-1 性別^{せいべつ}はどちらですか？

1. 男^{おとこ} 2. 女^{おんな}

1-2 何歳^{なんさい}ですか？

(歳^{さい})

1-3 国籍^{こくせき}は次のどれですか？

1. 中国^{ちゅうごく} 2. 韓国・朝鮮^{かんこく・ちようせん} 3. ブラジル^{ぶらじる} 4. フィリピン^{ふいりびん} 5. インドネシア^{いんどねしあ} 6. ベトナム^{べとなむ}
7. アメリカ^{あめりか} 8. ペルー^{ぺるー} 9. タイ^{たい} 10. イギリス^{いぎりす} 11. その他 (国名^た:)

1-4 在留資格^{ざいりゅうしかく}は次のどれですか？

1. 永住者^{えいじゅうしゃ} 2. 日本人または永住者の配偶者等^{にほんじん えいじゅうしゃ はいぐうしやなど} 3. 定住者^{ていじゅうしゃ} 4. 家族滞在^{かぞくたいざい} 5. 研修^{けんしゅう}
6. 特定活動^{とくていいかつどう} 7. 留学^{りゅうがく} 8. 就学^{しゅうがく} 9. その他 ()

1-5 今まで全部^{いま ぜんぶ}で日本^{にほん}にどのくらい住^すんでいますか？

1. 3年未満^{ねんみまん} 2. 3年～5年未満^{ねん ねんみまん} 3. 5年～10年未満^{ねん ねんみまん} 4. 10年～20年未満^{ねん ねんみまん}

1-6 そのうち岡山県^{おかやまけん}に住^すんでいる期間^{きかん}はどのくらいですか？

1. 3年未満^{ねんみまん} 2. 3年～5年未満^{ねん ねんみまん} 3. 5年～10年未満^{ねん ねんみまん} 4. 10年～20年未満^{ねん ねんみまん}

1-7 いま住^すんでいる市町村^{しちようそん}はどちらですか？

1. 岡山市^{おかやまし} 2. 倉敷市^{くらしきし} 3. 津山市^{つやまし} 4. 玉野市^{たまのし} 5. 笠岡市^{かさおかし} 6. 井原市^{いばらし} 7. 総社市^{そうじゃし}
8. 高梁市^{たかはしし} 9. 新見市^{にいみし} 10. 備前市^{びぜんし} 11. 瀬戸内市^{せとうちし} 12. 赤磐市^{あかいわし} 13. 真庭市^{まにわし} 14. 美作市^{みまさかし}
15. 浅口市^{あさくちし} 16. 和気町^{わけちよう} 17. 早島町^{はやしまちよう} 18. 里庄町^{さとしちよう} 19. 矢掛町^{やかげちよう} 20. 新庄村^{しんじちよう} 21. 鏡野町^{かがみのちよう}
22. 勝央町^{しょうおうちよう} 23. 奈義町^{なぎちよう} 24. 西栗倉村^{にしあわくらそん} 25. 久米南町^{くめなんちよう} 26. 美咲町^{みさきちよう} 27. 吉備中央町^{きびちゆうおうちよう}

1-8 今後どれくらい岡山県および日本に住もうと思っていますか？（1つに○）

1. ずっと岡山県に住み続ける
2. 日本に住み続けるが、岡山県に限らない
3. 将来は母国に帰る
4. 母国と日本を行ったり来たりする
5. ほかの国に行く
6. わからない
7. その他（ ）

1-9 現在、同居している人はいますか？（あてはまるもの全てに○）

また、あなたを含めた合計の人数を記入してください

1. 配偶者
2. 子ども [人]
3. 親
4. 兄弟・姉妹
5. 祖父母
6. 孫
7. その他（ ）
8. 同居している人はいない

2 使っている言葉について

2-1 あなたは日本語がどれくらいできますか？（1つに○）

(1) 話す

1. 自分の意見を正確に伝えることができる
2. 日常会話ができる
3. 簡単な単語が話せる
4. ほとんど話せない

(2) 聞く

1. テレビのニュースが理解できる
2. 日常会話はだいたい聞きとれる
3. 簡単な単語は聞きとれる
4. ほとんど聞きとれない

(3) 読む

1. 新聞が読める
2. 簡単な漢字交じりの文章が読める
3. ひらがなまたはカタカナの文章が読める
4. ほとんど読めない

(4) 書く

1. 漢字を使って文章が書ける
2. 簡単な漢字交じりの文章が書ける
3. ひらがなまたはカタカナの文章が書ける
4. ほとんど書けない

2-2 あなたは日本語を勉強していますか？（1つに○）

1. 日本語がよくわかるので、勉強する必要がない
2. いま勉強している
3. いま勉強していないが、今後、勉強したい
4. いま勉強していないし、今後も勉強するつもりはない
5. その他（ ）

2-3 上の2-2の質問で2.を選んだ方におたずねします。あなたは現在どのような方法で日本語の勉強をしていますか？（1つに○）

1. 自分で勉強している（本やテレビ、ラジオの講座など）
2. 日本語学校に通っている
3. 県内または住んでいる市町村にある日本語教室
4. 家族や友人、知人に教えてもらう
5. その他（ ）

2-4 上の2-2の質問で3.または4.を選んだ方におたずねします。いま勉強していない理由を教えてください。（あてはまるもの3つまでに○）

1. そのうちに母国に帰る
2. 日本語が難しい
3. どこで日本語が勉強できるのかわからない
4. 母国の言葉だけで生活できる
5. 近くに日本語教室がない
6. 勉強の方法がわからない
7. お金がかかる
8. 勉強する時間がない
9. その他（ ）

2-5 日本語以外の言葉（母国語を含む）で、ほとんど不自由なく使える言葉がありますか？

（あてはまるもの全てに○）

1. 中国語
2. 韓国・朝鮮語（ハングル）
3. 英語
4. ポルトガル語
5. タガログ語・フィリピン語
6. インドネシア語
7. ベトナム語
8. タイ語
9. スペイン語
10. その他（いくつでも： ）
11. とくにない

3 仕事について

3-1 一年前と比べて、現在のあなたの生活環境はどのような状況ですか？（1つに○）

(1) 収入の状況

1. かなり増えた
2. 少し増えた
3. あまり変わらない
4. 少し減った
5. かなり減った
6. 収入がなくなった
7. もともと収入がない

(2) 仕事の量

1. かなり増えた
2. 少し増えた
3. あまり変わらない
4. 少し減った
5. かなり減った
6. 仕事がなくなった
7. もともと仕事をしていない

3-2 あなたは仕事をしていますか？（1つに○）

1. 就業中
2. 学生（アルバイトをしている人を含む）
3. 専業主婦・主夫
4. 失業中
5. その他（ ）

3-3 上の3-2の質問で1.を選んだ方におたずねします。

(1) あなたの仕事は次のどれですか？（あてはまるもの全てに○）

1. 農林漁業
2. 建設業
3. 製造業
4. 情報通信業
5. 運輸業
6. 卸売・小売業
7. 金融・保険業
8. 不動産業
9. 飲食・宿泊業
10. 教育・学習支援業
11. サービス業
12. その他（ ）

(2) あなたはどのように働いていますか？（1つに○）

1. 自営業・家族従業員
2. 研修生・技能実習生
3. 会社経営・役員
4. 正社員
5. 嘱託・契約社員
6. 派遣社員
7. アルバイト・パート・臨時雇い
8. 内職
9. その他（ ）

(3) いまの仕事をどうやって見つけましたか？（1つに○）

1. ハローワーク
2. 民間の派遣会社
3. 家族・親戚の紹介
4. 知人の紹介
5. いまの勤務先からの勧誘
6. 新聞や雑誌
7. 母国での情報
8. その他（ ）

(4) いまの仕事で不満に思うことは何ですか？(あてはまるもの3つまでに○)

1. 賃金が安い
2. 賃金や残業代がきちんと支払われない
3. 雇用期間が短い
4. いつ解雇されるか不安だ
5. 健康保険や雇用保険に入っていない
6. 労働時間が長い
7. 労働時間が短い
8. 雇用契約の内容と実際が違う
9. 会社の人とうまくコミュニケーションができない
10. 外国人だからといって差別される
11. その他 ()
12. とくにない

4 子育てと教育について

4-1 あなたは、いま日本に18歳以下の子どもがいますか？(あてはまるもの全てに○)

1. 小学校入学以前の子どもがいる
2. 小学生～18歳以下の子どもがいる
3. 子どもはいない

4-2 上の4-1の質問で1.を選んだ方におたずねします。

(1) あなたは主にどのような方法で子育てをしていますか？(1つに○)

1. 家族で育てている
2. 保育園に入園させている
3. 幼稚園に入園させている
4. 職場や民間の託児所に預けている
5. 親族や友人、近所の人に預けている
6. その他 ()

(2) 日本での子育てで過去に困ったことや現在困っていることがありますか？

(あてはまるもの3つまでに○)

1. 妊娠や出産などの手続きがわからない
2. 子どもの出生届や国籍取得の手続きがわからない
3. 親子(母子)手帳や予防接種、検診の案内がわからない
4. 仕事で子どもを預かってくれるところがない
5. 子育てについて誰に相談したらいいかわからない
6. 出産費用が高い
7. 子育てをしている親同士の交流機会が少ない
8. 保育園や幼稚園の先生とうまくコミュニケーションがとれない
9. 保育園や幼稚園で子どもがいじめられる
10. その他 ()

4. その他 ()

6-4 上の6-3の質問で1.または2.を選んだ方におたずねします。病院や診療所へ行かない理由は何ですか？(あてはまるもの3つまでに○)

- | | | |
|---------------------|------------------|---------------|
| 1. どの病院に行けばいいかわからない | 2. 健康保険に入っていない | 3. 仕事や学校が休めない |
| 4. 言葉の通じる病院や診療所がない | 5. 日本での治療法や薬が不安だ | |
| 6. 診療を拒否されたことがある | 7. 金銭的な余裕がない | 8. その他 () |

7 防災について

7-1 地震や台風などの災害が発生したとき、あなたはどこから情報を入手しますか？

(あてはまるもの3つまでに○)

- テレビ
- ラジオ
- インターネット(パソコン)
- 携帯電話
- 家の電話
- 新聞
- 防災無線
- 町内放送
- 役所
- 友人・知人に聞く
- 職場・学校の人に聞く
- その他 ()
- わからない

7-2 災害に関して知っておきたい情報は何かですか？(あてはまるもの全てに○)

- 住んでいる地域の過去の災害情報
- 避難場所や避難経路
- 緊急時の問い合わせ先
- 防災訓練の実施日・内容
- その他 ()
- とくにない

8 生活情報について

8-1 あなたは生活に必要な情報をどこから得ていますか？(あてはまるもの3つまでに○)

- 母国語または英語のマスメディア(新聞、雑誌、テレビなど)
- 母国語または英語のインターネット(パソコン)
- 母国語または英語のインターネット(携帯電話)
- 日本語のマスメディア(新聞、雑誌、テレビなど)
- 日本語のインターネット(パソコン)
- 日本語のインターネット(携帯電話)
- 県や市町村の広報誌やチラシ
- 同じ国籍の友人・知人
- 日本人の友人・知人
- 職場や学校
- その他 ()

8-2 県や市町村、外国人交流支援団体（県や市町の国際交流協会、社会福祉協議会など）からの情報

はあなたがわかる言葉で十分ありますか？（1つに○）

1. 十分だ 2. まあ十分だ 3. 少し足りない 4. 全く足りない

8-3 県や市町村、外国人交流支援団体からどのような情報を提供してほしいですか？

（あてはまるもの3つまでに○）

1. 住居 2. 教育 3. 結婚・出産・育児 4. 病院・保健所・医療 5. 就職や雇用
6. 災害や事故の対応 7. 在留資格・外国人登録 8. 税金や年金 9. 電気・水道・ゴミの出し方
10. 図書館や公民館など公共施設のこと 11. 電車やバスの乗り方 12. 町内会の行事や連絡先
13. 地域でのイベントや祭り 14. 通訳や翻訳のボランティア 15. 外国語で相談できる窓口
16. その他（ ） 17. とくにない

9 困りごとや相談について

9-1 あなたが普段の生活で困っていることや不安に思っていることは何ですか？

（あてはまるもの3つまでに○）

1. 住宅のこと 2. 子育てのこと 3. 子どもの学校のこと 4. 病気やけがのときの対処のしかた
5. 仕事のこと 6. 災害や緊急事態の対処のしかた 7. 生活情報の入手 8. 地域社会との関わり
9. 言葉に関すること 10. 生活費のこと 11. 習慣・文化の違い 12. その他（ ）
13. とくにない

9-2 あなたやあなたの家族や友人が日本人との間でトラブルを経験したことがありますか？

（1つに○）

1. ない 2. ある

9-3 上の9-2の質問で2.を選んだ方におたずねします。トラブルの一番の原因は何だと思えますか？

（1つに○）

1. 日本人が外国人の生活習慣や文化に理解がない 2. 外国人が日本の習慣や決まりを理解していない
3. お互いに言葉が通じない 4. お互いにコミュニケーションをとらない
5. 相手の生活習慣や文化を理解しようとする気持ちはない

6. その他 () 7. わからない

※よろしければ、トラブルの内容を書いてください

[]

9-4 外国人と日本人が地域の中で共生していくためには、何が必要だと思いますか？

(あてはまるもの3つまでに○)

1. 外国人をもっと雇ってほしい・良い環境で働けるようにしてほしい
2. 外国人向けの相談回数や場所を増やしてほしい
3. 外国語の生活情報の種類を増やしてほしい
4. 外国人が日本語を勉強したり、外国人の子どもが勉強するチャンスを増やしてほしい
5. 外国人の意見を行政に反映するシステムをつくってほしい
6. 外国人に対する日本人の理解を深めてほしい
7. その他 ()
8. とくにない
9. わからない

10 地域社会との関わりについて

10-1 あなたが地域で参加している活動がありますか？(あてはまるもの全てに○)

1. スポーツ
2. おまつり・イベント
3. 趣味・習い事
4. 日本語や日本文化を学ぶ活動
5. 母国語や母国文化を学ぶ活動
6. その他 ()
7. とくにない

10-2 外国人が地域での活動に参加しやすくなるためには、どうすればいいと思いますか？

(あてはまるもの3つまでに○)

1. 開催日などの情報をよく知らせる
2. 休日に実施する
3. 近くで実施する
4. 友人・知人が一緒に参加する
5. 同じ国の人や言葉が通じる人が参加する
6. 学校や職場の許可・理解が得られる
7. その他 ()
8. とくに参加したくない

10-3 あなたが普段お付き合いしているのは主にどのような人ですか？(1つに○)

1. 日本人が多い
2. 自分と同じ国の出身の人が多く
3. 国籍にかかわらず外国人が多い
4. 日本人と外国人とが同じくらい
5. 人との付き合いはあまりない

6. その他 ()

10-4 あなたが地域（岡山県）の国際化を進めるためにできる活動がありますか？

（あてはまるもの3つまでに○）

1. 日本人に母国の言葉を教えたり文化を紹介する
2. 母国と岡山県との交流の架け橋となる
3. 困っている外国人を支援する
4. 日本人と一緒にボランティア活動に取り組む
5. 公益的な活動に寄付をする
6. その他 ()
7. とくにない

11 行政・外国人交流支援団体のサービスについて

11-1 外国人交流支援団体が実施している日本語教室や各種相談業務等のサービスを利用されたことがありますか？（1つに○）

1. 週1回くらい利用する
2. 月1回くらい利用する
3. いままで1回以上利用したことがある
4. 電話で相談したり情報提供を受けたことがある
5. 知っているが利用したことはない
6. 知らない

11-2 外国人交流支援団体にどのようなことを望みますか？（あてはまるもの3つまでに○）

1. 外国語での情報提供や相談を増やしてほしい
2. 日本語教室の場所や回数を増やしてほしい
3. 外国人向けのイベントやセミナーを増やしてほしい
4. 日本人と外国人が交流するイベントを増やしてほしい
5. 日本人に対して国際理解を深めるためのイベントを増やしてほしい
6. その他 ()

11-3 県や市町村に行きたい行政サービスがあれば自由に書いてください

[]

12 じゆういけん
自由意見

12 じゆういけん か
自由意見を書いてください

[]

きょうりやく
ご協力ありがとうございました

岡山県在住外国人生活状況調査報告書

平成 22 年 5 月

岡山県県民生活部国際課

〒700-8570 岡山市北区内山下 2 - 4 - 6

TEL: (086) 226-7283